

## F02M 一般の燃焼機関への可燃混合物またはその成分の供給

## 注

(1) このサブクラスにおいては、下記の用語または表現は以下の意味で用いる：  
 “気化器”とは本来燃料と空気を混合する装置を意味し、その燃料は低空気圧で、例：ベンチュリ - 内で、空気と接触混合される；  
 “燃料噴射装置”とは空間、例：機関シリンダ、に燃料を加圧して、例：燃料に作用するポンプによって、導入する装置を意味する。したがって、液体燃料が気体と混合せずに導入される、通称“無気燃料噴射”をも包含する；  
 “低圧燃料噴射”とは噴射された燃料を含む燃料 - 空気混合物が機関の圧縮される燃料噴射を意味する；  
 “ポンプ要素”とは往復動ピストン式燃料噴射ポンプ内の 1 組のピストン シリンダユニットまたは他の形式の燃料噴射ポンプ内の同等のユニットを意味する。  
 (2) クラス F01 の前の注に注意すること。

## サブクラス内の索引

## 液体燃料の供給

## 気化器

始動、アイドリング；フロ - トにより制御される油面；混合気制御；絞り、混合室..... 1/00,3/00;5/00;7/00;9/00  
 加熱、冷却、絶縁..... 15/00  
 多段、レジスタ形；気化器または燃料の組み合わせ；低圧噴射との組み合わせ..... 11/00;13/00;71/00  
 他の特性；他の細部、または付属品..... 17/00;19/00  
 噴射装置  
 一般的特性、ガスを伴わぬ噴射  
 2 種以上の連続的に供給するインゼクタをもつもの；2 種以上の液体をもつもの  
 41/00;43/00  
 周期的送出特性を有するもの；流体操作弁をもつもの  
 45/00;47/00  
 シリンダ圧力またはそのピストンにより操作されるポンプまたはインゼクタをもつもの  
 49/00  
 電氣的に操作されるもの..... 51/00  
 加熱、冷却または絶縁手段をもつもの；燃料管または通気手段に特徴のあるもの  
 53/00;55/00  
 他の装置と組み合わせられたインゼクタ..... 57/00  
 機関に関する装置の配列、ポンプ駆動部に関する装置の配列..... 39/00

## ポンプのその他の適用；その他のインゼクタ

59/00;61/00  
 他の装置、細部または付属品..... 63/00;69/00  
 試験..... 65/00  
 高圧ガスの使用..... 67/00  
 低圧装置..... 51/02,69/00,71/00  
 非液体燃料の供給..... 21/00  
 燃料、空気または混合物の供給または前処理  
 燃料、空気または混合物の前処理  
 2 次空気を加えるもの；非燃料物質または 2 次燃料を加えるもの..... 23/00;25/00  
 触媒、電気または磁気手段によるもの、あるいは音または放射によるもの；熱的に行なうもの  
 27/00;31/00  
 再霧化または均質化することによるもの；空気清浄；他の処理..... 29/00;35/00;33/00

空気取り入れ口または消音器、吸込系統..... 35/00  
 気化器または噴射装置への燃料の供給..... 37/00  
 このサブクラスの他のグル - プに分類されない主題事項  
 99/00

## 液体燃料用の気化器

1/00 機関の始動または運転温度以下でのアイドリングを容易にする手段をもつ気化器

- 1/02
- ・始動を容易にする手段が燃料 空気混合気を濃くするためのチョ - クであるもの（自動チョ - ク F02M1/08）
  - A 絞り弁と連動するもの
  - B チョ - ク弁自体の形状・構造
  - C ・蝶形弁を用いるもの
  - D チョ - ク弁操作系統
  - E ・警報・表示装置、チョ - クスイッチ
  - F チョ - ク弁と関連する他の構造
  - G ・チョ - ク弁と燃料供給装置との関連
  - H ・チョ - ク弁とエアブリ - ドとの関連
  - J ・チョ - ク弁と補助空気通路との関連
  - Z その他のもの
- 1/04
- ・始動またはアイドリングを容易にする手段が運転させたり停止させたりすることのできる補助気化装置であるもの、例：自動円板弁を有するもの
  - A 自動的に作動または不動作となるもの
  - B 絞り弁と関連するもの
  - Z その他のもの
- 1/06
- ・軸方向に動く弁、例：ピストン形
  - A 自動的に作動または不動作となるもの
  - B 絞り弁と関連するもの
  - Z その他のもの
- 1/08
- ・始動またはアイドリングを容易にする手段が自動的に作動または不動作となるもの（補助気化装置と関連するもの F02M1/04）
  - A チョ - ク弁によるもの
  - B ・絞り弁と連動するもの
  - Z その他のもの
- 1/10
- ・機関温度によるもの、例：サ - モスタットを有するもの
  - A チョ - ク弁によるもの
  - C ・セミオ - ト式
  - D ・圧力応動装置にも特徴のあるもの
  - B ・絞り弁と連動するもの
  - E ・圧力応動装置にも特徴のあるもの
  - Z その他のもの
- 1/12
- ・サ - モスタットを電氣的に加熱する手段をもつもの
- 1/14
- ・燃焼空気または燃料 空気混合気の吸込圧力によるもの（燃焼空気または燃料 空気混合気の吸込圧力および機関温度の両方によるもの F02M1/10）  
 [2006.01]
  - A チョ - ク弁によるもの
  - B ・絞り弁と連動するもの
  - Z その他のもの
- 1/16
- ・始動中の燃料 空気混合気を濃くする他の手段；呼び水口；始動と正常運転に異種燃料を使用するもの
  - A 異種燃料を使用するもの
  - C ・ガス燃料と液体燃料を使用するもの
  - D ・スタ - タ・チョ - ク弁と関連するもの
  - B プライミング装置を備えたもの

Z その他のもの  
 1/18 ・フロ - トを押し下げ気化器をあふれさせ燃料 空気混合気を濃くするもの  
 3/00 気化器のためのアイドリング装置 (運転温度以下でのアイドリングを容易にする手段をもつもの F02M1/00)  
 3/02 ・アイドリング燃料流を阻止するもの  
 A ランオン防止  
 B ・吸気圧力を検出するもの  
 Z その他のもの  
 3/04 ・機関が駆動しないで逆に駆動される状態、例、車両が下り坂を走行することにより駆動される状態、においてアイドリング燃料流を阻止するもの  
 3/045 ・電氣的手段による、もしくは電氣的手段と流体的または機械的手段との組合せによる、アイドリングノズル装置、または通路装置に位置する弁の制御 [4]  
 A 電氣的手段によるもの〔L,P が優先〕  
 B ・吸気圧力を検出するもの  
 C ・回転数、車速を検出するもの  
 D ・回転数、車速を検出するもの  
 E ・絞り弁開度を検出するもの  
 F ・絞り弁開度を検出するもの  
 G ・その他の機関状態を検出するもの  
 L 燃料復帰時対応  
 P 他の装置と関連するもの  
 Q ・絞り弁とのもの  
 Z その他のもの  
 3/05 ・空氣的または機械的制御、例、速度調節をもつもの [4]  
 A 圧力切換弁のあるもの  
 Z その他のもの  
 3/055 ・アイドリング燃料装置内へ空気、例、制動用空気、を導入することによる燃料流の遮断 [4]  
 A 圧力応動型の弁を用いるもの  
 Z その他のもの  
 3/06 ・アイドリング速度の増加  
 A 絞り弁によるもの  
 B ・電氣的アクチュエ - タを用いるもの  
 C ・モ - タを用いるもの  
 D ・アクチュエ - タの構造〔C が優先〕  
 E ・機械的アクチュエ - タを用いるもの〔F が優先〕  
 F ・圧力アクチュエ - タを用いるもの  
 G ・複数の圧力室をもつもの  
 H ・圧力通路、圧力応動切換弁を備えるもの  
 J ・アクチュエ - タの構造  
 K ・他の装置と関連するもの  
 P 補助燃料通路によるもの  
 Q 補助空気通路によるもの  
 Z その他のもの  
 3/07 ・機関速度に応じて、電氣的、電氣機械的または電氣空氣的手段によって、絞りフラップの停止部材を位置決めることによるもの、または燃料流の横断面積を変更することによるもの [4]  
 A 絞り弁によるもの

B ・圧力アクチュエ - タを用いるもの  
 Z その他のもの  
 3/08 ・アイドリング装置の他の細部 (低速ボ - トを加熱して氷結を防ぐもの F02M15/02)  
 A 絞り弁に関するもの  
 B ・蝶形絞り弁の調節ねじ  
 C ・摺動絞り弁〔9/02 が優先〕  
 Z その他のもの  
 3/09 ・機関の状態、例、マニホールド真空、に応動する弁 (機関の運転温度以下でのアイドリングを容易にする手段をもつ気化器 F02M1/00) [2006.01]  
 A 補助空気通路に弁があるもの  
 B ・エアブリ - ド通路の弁  
 C ・弁が温度に応動するもの  
 D ・弁が圧力に応動するもの〔C が優先〕  
 E ・弁をフィ - ドバック制御するもの  
 F 燃料通路に弁があるもの  
 G ・弁が温度に応動するもの  
 H ・他の機関状態にも応動するもの  
 J ・弁が圧力に応動するもの〔G が優先〕  
 K ・他の機関状態にも応動するもの  
 L ・弁が回転数に応動するもの  
 Z その他のもの  
 3/10 ・燃料計量ピン; ノズル [4]  
 A リミッタ -  
 B タンパ - ブル - フ  
 C ・キヤツプ、カバ - を用いるもの  
 D ・栓、ピン状部材を用いるもの  
 P ピン、調整ねじ〔例、スロ - 系ジェット〕  
 Q ・ピンが自動的に動くもの  
 R ・調整のための構造  
 Z その他のもの  
 3/12 ・通路装置 [4]  
 A 補助空気通路に関するもの  
 B ・エアブリ - ド  
 C ・ブリ - ド量の調整、エア取入口位置  
 D ・スロ - 系燃料通路と連通するもの  
 M 燃料通路に関するもの  
 N ・補助燃料通路があるもの  
 P ・エアブリ - ドと関連するもの  
 Q ・ノズル〔ボ - ト〕近傍の構造  
 R ・プラグ  
 Z その他のもの  
 3/14 ・絞り弁に対するアイドリング装置出口の位置 [4]  
 A 蝶形絞り弁を用いるもの  
 Z その他のもの  
 5/00 気化器における定油面を維持するためのフロ - トによる制御装置  
 A フロ - ト装置の配置  
 B フロ - ト室燃料の処理〔例、加熱〕  
 C フロ - トを用いた特殊な油面制御装置  
 D 機関状態に応じて油面レベルを変えるもの

5/02	Z	その他のもの	B	・弁体構造
		・気化器位置の変動, 例. 航空機におけるさかさまの位置, に応ずる装置をもつもの	C	・弁体支持部構造
	A	フロ - ト室に関するもの	D	・弁座部構造
	B	燃料通路に関するもの	E	・弁座が移動するもの
	C	・補助燃料通路を備えるもの〔D が優先〕	J	燃料を排出するもの
	D	・通路に弁があるもの	K	・ドレン装置自体
	E	・フロ - ト・フロ - ト弁に関するもの	N	フロ - ト室
			P	・内部構造〔S が優先〕
			Q	・取付構造
			R	・フロ - ト室の材料
			S	・燃料取出口近傍の構造
			V	燃料流出防止
			W	・オ - バ - フロ - 通路の構造
			Y	フロ - ト室に油滑油を供給するもの
5/04	Z	その他のもの		
		・ピボットで支えられたまたは回転可能に設けられたフロ - ト室をもつもの〔4〕		
5/06		・調節可能なフロ - ト機構, 例. 異種燃料の比重の相違に応じること		
5/08		・フロ - ト室を通気する手段をもつもの		
	A	蒸発燃料対策	5/16	Z
	B	・ベント通路		その他のもの
	C	・通路に弁があるもの〔E が優先〕		・フロ - ト〔4〕
	D	・通路に弁があるもの〔E が優先〕		A
	E	・給気系外へ通じる蒸気排出路に弁があるもの		フロ - ト自体
	F	・弁を機械的機構で動かすもの〔K が優先〕		B
	G	・弁を温度応動部材により動かすもの		・油面傾斜時対応
	H	・弁を電気的手段で動かすもの		C
	J	・弁が温度に応動するもの		枢支部構造
	K	・弁を圧力応動部材により動かすもの	7/00	Z
	L	・弁駆動部・弁自体の構造, 圧力取出口の位置		その他のもの
	M	給気系〔含, エアクリ - ナ内〕への連通路があるもの		変動する状態で給気の燃 空比に影響をおよぼす, 例. 濃くしたりまたは一定に維持する, ための手段をもつ気化器 (始動用チョ - ク弁 F02M1/00)
	N	・連通路の給気通路側の開口位置		A
	P	・連通路〔含, フロ - ト室側開口部〕の構造		空燃比センサを用いた制御に特徴があるもの
	Q	・弁があるもの		B
	R	大気への連通路があるもの		・フイ - ドバック制御の停止・開始に関するもの
	S	・連通路に弁があるもの		C
	T	燃料供給調整		・制御定数を変えるもの
	U	・過給機を備えるもの		D
	V	・減速時対応		・制御対象に特徴があるもの〔主として, 気化器の燃料通路またはプリ - ドエア通路の弁以外のもの〕
	W	・弁を備えるもの〔U,V が優先〕		E
	X	・弁が圧力に応動するもの		・気化器の燃料通路またはプリ - ドエア通路の弁の制御と他の装置とが関連するもの〔B が優先〕
	Y	ベント通路からの燃料流出防止		F
	Z	その他のもの		電子的制御によるもの〔A が優先〕
5/10		・ベ - パロックを防ぐ手段をもつもの, 例. フロ - ト室を絶縁したり, または機関停止中燃料をフロ - ト室内に強制循環させるもの		G
	A	タンクへの燃料戻し通路があるもの		・気化器等の構造にも特徴があるもの
	B	・フロ - ト室内を通して燃料が戻るもの		H
	C	空気冷却		吸気通路の弁に関するもの〔A,F が優先〕
	D	断熱・遮熱		J
	Z	その他のもの		・電気的な制御を含むもの
5/12		・他の細部, 例. フロ - ト, 弁, 設定装置または工具〔2006.01〕		K
	A	フロ - ト室への燃料流入部		気化器の燃料通路・補助空気〔プリ - ドエアを含む〕等の弁を制御するもの
				L
				燃料ノズル開口近傍の圧力を制御する特殊な手段をもつもの〔吸気通路の弁は H〕
				M
				流体素子を用いるもの
				Z
				その他のもの
			7/02	・空気による霧吹きノズルを有する気化器〔2006.01〕
			7/04	・燃焼空気が高速で流れている際に給気を濃くする手段
				A
				圧力アクチュエ - タにより燃料通路の弁を動かすもの
				B
				・圧力アクチュエ - タの圧力通路に弁があるもの
				C
				・燃料通路の弁の作動と他の装置とが関連するもの
				D
				・圧力アクチュエ - タの圧力通路の構造に関するもの〔B が優先〕
				E
				・圧力アクチュエ - タの構造に関するもの
				F
				・燃料通路の弁の作動と他の装置とが関連するもの〔C が優先〕

J 燃料通路の弁の構造・燃料通路の構造に関するもの  
 K 機械的な機構により燃料通路の弁を動かすもの  
 L 電磁的な手段により燃料通路の弁を動かすもの  
 M エアブリッドによるもの  
 Z その他のもの  
 7/06 ・急な絞りの開放の際に、すなわち加速時に、給気を濃くする手段、例・通路装置中の貯蔵手段  
 A 燃料通路の弁を制御するもの  
 B ・弁を電磁的な手段により動かすもの  
 C ・弁を圧力アクチュエータにより動かすもの  
 D ポンプを用いるもの  
 E 燃料室〔例・フロート室〕の圧力を制御するもの  
 F エアブリッドを制御するもの  
 G 燃料通路・燃料ウエルに関するもの〔A が優先〕  
 H 吸気通路の弁に関するもの  
 Z その他のもの  
 7/08 ・ポンプの使用  
 A 圧力〔負圧〕式ポンプによるもの  
 B ・圧力〔負圧〕通路に弁があるもの  
 C 電磁式ポンプによるもの  
 E 機械的な機構によりポンプを動かすもの  
 F ・カムを用いるもの  
 G ・ポンプロッドの移動を規制するもの  
 H ・ペロ－ズ・ダイヤフラムを用いたポンプに特有なもの  
 J ・ピストンを用いたポンプに特有なもの  
 L 燃料通路に関するもの  
 M ・吐出側通路に関するもの〔Q が優先〕  
 N ・戻し通路・リ－ク通路に関するもの〔Q が優先〕  
 P ・燃料溜めがあるもの  
 Q ・通路に燃料量を制御する弁があるもの  
 R ノズルに関するもの  
 S 加速ポンプと他の装置とが関連するもの  
 Z その他のもの〔燃料室など、通路に関してはL〕  
 7/087 ・・・機関温度に応じて吐出量を変更するもの〔4〕  
 A 圧力〔負圧〕式ポンプによるもの  
 B ・圧力〔負圧〕通路に弁があるもの  
 C 電磁式ポンプによるもの  
 D ポンプロッドの移動を規制するもの  
 F 燃料吐出通路に弁があるもの  
 G 燃料リ－ク・戻し通路に弁があるもの  
 Z その他のもの  
 7/093 ・・・吸気負圧に応じて吐出量を変更するもの〔4〕

A ポンプロッドの移動を規制するもの  
 B 燃料吐出通路に弁があるもの  
 C 燃料リ－ク・戻し通路に弁があるもの  
 Z その他のもの  
 7/10 ・運動部分なしに燃 空比に影響をおよぼす他の装置、例・電気的手段〔燃 空比に影響を及ぼすための燃料に通気する装置 F02M7/23 〕〔2006.01〕  
 A フロート装置に関するもの  
 Z その他のもの〔補助ノズルによるもの等〕  
 7/11 ・・フロート室圧を変更するもの（始動中にフロートを押し下げ気化器をあふれさせ燃料－空気混合気を濃くするもの F02M1/18 〕〔5〕  
 7/12 ・運動部分を持つ燃 空比に影響をおよぼす他の装置、例・弁をもつもの（F02M7/24 が優先）〔4〕  
 A 空燃比センサを用いた制御に特徴があるもの  
 B ・フィードバック制御の停止・開始に関するもの  
 C ・燃料通路またはブリッドエア通路の弁を制御するもの〔B が優先〕  
 D ・・燃料通路の弁とブリッドエア通路の弁とを制御するもの  
 E ・・弁・通路の構造・配置に関するもの  
 F ・・通路の弁の制御と他の装置とが関連するもの  
 G 機関状態に応じて弁を制御するもの  
 H ・弁が圧力に応動するもの〔電磁的なものはG〕  
 J ・・圧力アクチュエータにより弁が動かされるもの  
 K ・・・圧力通路に弁があるもの  
 L ・機械的な機構により弁が動かされるもの  
 M ・・弁が温度に応動するもの〔電磁的なものはG〕  
 N ・圧力アクチュエータまたは機械的な機構により動かされる弁と電磁的な手段により動かされる弁とをもつもの  
 P ・弁の制御と EGR 装置とが関連するもの  
 Q ・弁の制御と排気浄化装置とが関連するもの  
 R ・高度補償のためのもの  
 S ・電磁的な手段により動かされる弁の駆動・構造・配置に関するもの  
 T ・補助空気に関するもの  
 U 減速時のためのもの  
 V ・圧力アクチュエータにより弁が作動されるもの  
 W ・電磁的な手段により弁が作動されるもの  
 Z その他のもの〔弁以外の可動部材をもつもの〕  
 7/127 ・・フロート室圧を変更するもの（始動中にフロートを押し下げ気化器をあふれさせ燃料－空気混合気を濃くするもの F02M1/18 〕〔5〕  
 A フロート室に連通する圧力通路に弁があるもの

B ・弁を圧力アクチュエータにより動かすもの  
 C ・弁を機械的な機構により動かすもの  
 Z その他のもの  
 7/133 ・補助ジェット、すなわちある特定の状態にあるとき、例、出力全開時、にのみ作動するもの（燃焼空気が高速で流れている際に給気を濃くする手段 F02M7/04; 絞りが急激に開口した際に、すなわち加速時に、給気を濃くする手段 F02M7/06） [2006.01]  
 7/14 ・燃料噴射ノズルの横断面積を制御する手段をもつもの（空気の絞り弁の位置によるもの F02M7/22）  
 7/16 ・自動的に作動するもの、例、排気ガスの分析によるもの  
 M ベンチュリ部を形成するピストンが電磁的な手段により動かされるもの  
 X ピストン以外の部材でベンチュリ部を形成する可変ベンチュリ型気化器に関するもの  
 Z その他のもの  
 7/17 ・空気圧によって調整可能なピストン状の要素によるもの、例、定負圧式気化器 [5]  
 A サクションピストンを備えた可変ベンチュリ型気化器に関するもの  
 B ・圧力室への圧力通路に関するもの  
 C ・圧力通路に弁があるもの〔圧力室の圧力制御〕〔逆止弁であるものは D〕  
 D ・弁が逆止弁であるもの  
 E ・オイルダンパに関するもの  
 F ・ピストンがダイヤフラムに連結されるものに特有なもの  
 G ・ピストンがシリンダ内を移動するものに特有なもの  
 H ・吸気通路の形状・構造に関するもの  
 J ・ピストンの形状・構造に関するもの  
 K ・ピストンに作用する操作部材があるものに特有なもの  
 L ・ニードルに関するもの  
 N ・燃料系  
 P ・燃料通路に関するもの〔R が優先〕  
 Q ・エアブリッドに関するもの〔R が優先〕  
 R ・燃料通路またはブリッドエア通路に弁があるもの  
 S ・機械的な機構または圧力アクチュエータにより弁が作動されるもの  
 T ・ノズルに関するもの  
 U ・補助空気に関するもの  
 V ・材料に関するもの  
 Z その他のもの  
 7/18 ・燃料計量オリフィスの横断面積を制御する手段をもつもの（空気の絞りの位置によるもの F02M7/22）  
 7/20 ・自動的に作動するもの、例、高度によるもの  
 A 大気圧によるもの

B 空燃比センサを用いた制御に特徴があるもの  
 C ・弁の構造・配置に関するもの  
 D 電磁的な手段により弁が作動されるもの〔A, B が優先〕  
 E 機械的な機構により弁が作動されるもの〔A が優先〕  
 F 圧力アクチュエータにより弁が作動されるもの〔A, B が優先〕  
 G ・圧力通路に弁があるもの  
 Z その他のもの  
 7/22 ・燃料流の横断面積が空気絞り弁の位置により制御されるもの（その絞り弁が空気通路を横断して滑動できるもの F02M9/06）  
 A 可変ベンチュリ部が絞り弁と連動するもの  
 B ・燃料供給系〔燃料ノズル、燃料通路、ブリッドエア通路等〕・補助空気供給系に関するもの  
 C ・燃料通路に可動部材〔例、弁〕があるもの  
 D ・ブリッドエア通路・補助空気通路に可動部材〔例、弁〕があるもの  
 E ・ジェットニードルに関するもの  
 F ・ベンチュリ部を形成するベーンに関するもの  
 G ・ベーン自体の構造に関するもの  
 J 燃料通路に絞り弁開度変化に反応する弁があるもの〔A が優先〕  
 Z その他のもの〔エアバルブを備えるもの、その他〕  
 7/23 ・燃料に通気する装置 [4]  
 A バックブリッド防止に関するもの  
 B ブリッドエア通路の構造・配置に関するもの  
 C ・通路の入口側の構造・配置に関するもの  
 Z その他のもの〔調整〕  
 7/24 ・通気する空気の流れを制御するもの [4]  
 A 空燃比センサを用いた制御に特徴があるもの  
 B ・フィードバック制御の停止・開始に関するもの  
 C ・ブリッドエア通路に複数の弁があるもの  
 D ・電磁的に作動する弁の駆動に関するもの  
 E ・ブリッドエア通路の弁の構造・配置に関するもの〔H が優先〕  
 F ・ブリッドエア通路に関するもの  
 G ・ブリッドエアの制御と他の装置とが関連するもの  
 H ・他の装置が気化器燃料通路の弁であるもの  
 L 機関状態に応じて制御するもの〔A が優先〕  
 M ・機械的にまたは圧力アクチュエータにより弁を制御するもの  
 N ・電磁的に作動する弁を併用するもの  
 P ・ブリッドエアの制御と他の装置とが関連するもの  
 Q ブリッドエア通路・ブリッドエア通路の弁の構造・配置に関するもの

R ・電磁的に作動する弁の構造・配置に関するもの

S ・・プリ - ドエア通路に複数の弁があるもの

T ・機械的にまたは圧力アクチュエータにより作動する弁の構造・配置に関するもの

U 電磁的に作動する弁の駆動に関するもの

Z その他のもの

7/26 …… 随意に操作可能な絞り手段の位置によるもの [4]

A プリ - ドエア通路の弁を電磁的手段により作動させるもの

Z その他のもの

7/28 …… 温度または圧力によるもの [4]

A 大気圧によるもの

C ・ペロ - ズがエアプリ - ドの弁を直接駆動するもの

D ・・弁・ペロ - ズの構造に関するもの

E ・・プリ - ドエア通路に関するもの

F ・・他の機関状態も考慮するもの

G …… 機関の圧力により作動される部材をもつもの

H ・ペロ - ズが圧力アクチュエータの圧力通路の弁を駆動するもの

J ・電磁的に弁を作動させるもの

B 温度によるもの

L ・プリ - ドエア通路の弁が感温弁であるもの

M ・・さらにエアプリ - ド通路の弁を作動させる圧力アクチュエータを有するもの

N ・プリ - ドエア通路の弁が電磁的に作動されるもの

P ・プリ - ドエア通路の弁が圧力アクチュエータにより作動されるもの〔圧力通路に感温弁を有するもの〕

S 圧力によるもの〔A が優先〕

T ・プリ - ドエア通路の弁が圧力アクチュエータにより作動されるもの〔G,H,M,P が優先〕

U ・・圧力アクチュエータの圧力通路に弁があるもの

V ・プリ - ドエア通路の弁が電磁的に作動されるもの

Z その他のもの

9/00 ちょう形以外の空気または燃料 - 空気混合気用通路の絞り弁を有する気化器 (“レジスタ” 形気化器 F02M11/00) ; 形状または位置を変更できる燃料 - 空気混合室を有する気化器

9/02 ・通路を横断してしゅう動できる絞り弁, 例 . ピストン状の弁, を有するもの

9/04 ・・通路に対して傾斜した面内をしゅう動する絞り弁をもつもの

9/06 ・・絞り位置によって燃料噴霧ノズルの横断面積を変える手段をもつもの ( 燃空比に影響をおよぼすための, 空気圧によって調整可能なピストン状の要素によって自動的に作動される装置 F02M7/17 ) [2006.01]

A 動弁機構

B ・ワイヤに関するもの

C ・ワイヤに接続され, 絞り弁と結合された部材〔レバ -, ホイ - ル等〕に関するもの

D 絞り弁操作部材のほかにも絞り弁開度制御手段をもつもの

E 燃料系

F ・エアプリ - ドに関するもの〔G,H が優先〕

G ・加速のためのもの

H ・低速系のためのもの

J ・補助ノズルを備えるもの〔G,H が優先〕

K ノズルの横断面積変更手段〔例 . ニ - ドル〕に関するもの

L ・ニ - ドルの取付けに関するもの〔N が優先〕

M ・・ニ - ドルを傾斜させるもの

N ・ニ - ドルが絞り弁に対して可動なもの

P 絞り弁部に関するもの

Q ・絞り弁の吸い付き防止手段を備えるもの

R ・絞り弁の一部に可動部材があるもの

S ・絞り弁先端部の形状・構造, 絞り弁に空気が通る孔, 溝があるもの〔R が優先〕

T ・絞り弁の横断面形状が非円形のもの

U ・操作部材〔ワイヤ等〕の絞り弁への取付けに関するもの

V 絞り弁開度の調整

W ・調整部材が絞り弁外側面に当接するもの

X 吸気通路の形状・構造

Y 材料に関するもの

Z その他のもの

9/08 ・通路内に回転可能に設けられた絞り弁を有するもの

A 絞り弁の回転に応じて燃料を計量する手段を備えるもの

Z その他のもの

9/10 ・通路を制御したりまたは燃料 - 空気混合室の横断面積を変えたりする弾性壁形式の弁または同様の制御部を有するもの

9/12 ・通路を制御したりまたは燃料 - 空気混合室の横断面積を変えたりする他の特殊な手段を有するもの

A 蝶形の部材をもつもの

B 円筒状の回転部材をもつもの

C 吸気通路に対して直角方向に移動する部材〔例 . ピストン状部材〕をもつもの

D 複数の可動壁部材をもつもの〔A,B,C が優先〕

Z その他のもの

9/127 ・・混合気通路の軸線と同心で, 軸線方向に可動な絞り弁 [5]

9/133 ・・絞り弁がきのこ形の弁体をもつもの [5]

9/14 ・本質的にベンチュリ軸に沿って相対的に移動できるベンチュリおよびノズルを有するもの

A 移動する部材が圧力に応動するもの

Z その他のもの

11/00	多段式気化器；“レジスタ”形気化器，すなわちアイドリングノズルと主ノズル以外の多数の燃料ノズルが絞り弁によって空気流にさらされるしゅう動または回転可能な絞り弁をもつもの	C	気化器相互を連通する通路〔例．バランスタイプ〕に関するもの
A	減速時対策	D	始動手段に関するもの
B	ト - チ点火式機関	E	絞り弁に関するもの
C	・減速時対策	F	フロ - ト装置に関するもの
D	・絞り弁	G	燃料系に関するもの
E	・燃料系	H	・低速燃料系に関するもの
F	・燃料室，燃料通路，ノズル	J	・加速のためのもの
G	絞り弁	Z	その他のもの
H	吸気通路	13/04	・・構造的に一体にしたもの
J	エアバルブ，補助弁	A	燃料系に関するもの
K	燃料室，燃料通路，ノズル〔P が優先〕	B	絞り弁に関するもの
L	絞り弁連動機構	Z	その他のもの
M	・一次側絞り弁以外の規制手段があるもの	13/06	・異種燃料を使用する気化器
N	・エアバルブと関連するもの	A	燃料としてアルコ - ルを用いるもの
P	空燃比制御のための燃料系	B	・燃料通路に異種燃料を供給するための弁があるもの
Q	・二次側スロ - 系〔つながりに関しては V が優先〕	C	・アルコ - ルと他の燃料との混合燃料を用いるもの
R	・エアバルブを備えるもの	D	加速のためのもの〔A が優先〕
S	・電氣的制御手段をもつもの	E	共通の燃料室〔例．フロ - ト室〕を介して燃料を吸気通路に供給するもの〔A が優先〕
T	・一次と二次のつながり	F	燃料通路に異種燃料を供給するための弁があるもの〔A,D,E が優先〕
U	・・加速装置があるもの	G	・弁が複数の異種燃料通路を開閉するもの
V	・・二次側スロ - 系に関するもの	H	・・自動的に作動するもの
Y	検出装置	Z	その他のもの
Z	その他のもの	13/08	・液体とガス燃料を，例．交互に，使用するに適した気化器
11/02	・自動的に開放する後段内に絞り弁，例．フラップ形またはちょう形のもの，をもつもの	A	ガス燃料として LPG を用いるもの
A	空気圧力アクチュエ - タを用いるもの〔W が優先〕	B	・燃料切換えのための構造に関するもの
B	・圧力制御弁があるもの	C	・燃料切換え動作と関連する他の装置に関するもの
C	・・弁が温度に応動するもの	D	・・その装置がフロ - ト装置であるもの
D	・・弁が圧力に応動するもの	Z	その他のもの
E	・・弁が車速，回転数に応動するもの	15/00	燃焼空気，燃料または燃料 - 空気混合物の加熱，冷却または熱絶縁手段をもつ気化器 [2006.01]
J	・アクチュエ - タ自体の構造	A	冷却
K	・圧力通路の構造	B	・空冷によるもの
L	・絞り弁連動機構	C	・・気化器全体の冷却
W	ト - チ点火式機関	D	・・ファンを機関状態〔例．温度〕に応じて制御するもの
Z	その他のもの	E	・液体冷却によるもの
11/04	・・その後段の弁が減衰手段を有するもの	F	・・燃料による冷却
11/06	・フラップ形またはちょう形の絞り弁をもつ他の気化器	Z	その他のもの
11/08	・空気通路を横断して移動可能な絞り弁をもつ“レジスタ”形気化器	15/02	・加熱手段をもつもの，例．氷結防止
A	ト - チ点火式機関	A	加熱と冷却を行うもの
Z	その他のもの	B	液体加熱を要件とするもの〔A が優先〕
11/10	・回転可能な絞り弁をもつ“レジスタ”形気化器	C	・気化器の燃料通路部分または空気〔例．プリ - ド用空気〕通路部分の加熱
13/00	2 個以上の別個の気化器の配列（凝縮燃料の再霧化または燃料 - 空気混合気の均質化 F02M29/00）；2 種以上の燃料を使用する気化器（少量の 2 次燃料を加える装置 F02M25/00）[2006.01]	D	高温空気による加熱を要件とするもの〔A が優先〕
13/02	・分離した気化器	E	排気加熱を要件とするもの〔A が優先〕
A	気化器相互の連結・配置〔B が優先〕	F	・気化器の燃料通路部分または空気〔例．プリ - ド用空気〕通路部分の加熱
B	可変ベンチュリ気化器に特有なもの		

	G	任意の加熱源による加熱〔A が優先〕		Z	その他のもの
	H	・気化器の燃料通路部分または空気〔例・プリ・ド用空気〕通路部分の加熱	17/08		・燃焼空気通路を囲む弁座に開口する 1 個以上の燃料通路を有する気化器であって、その弁が流れる空気により開放されるもの
15/04	Z	その他のもの		A	弁に連結された二・ドルをもつもの
		・その手段が電気的なもの		B	・二・ドルに関するもの
	A	燃料または空気の加熱		C	・燃料吐出部〔ノズル部〕の構造
	B	・気化器内の燃料通路部分の加熱		D	・負圧式のアクチュエータに関するもの
	C	・気化器内の空気〔例・プリ・ド用空気〕通路部分の加熱		E	・弁自体の構造に関するもの
	D	気化器構成要素自体を加熱するもの		F	・空燃比補正に関するもの
15/06	Z	その他のもの		Z	その他のもの
		・熱遮へい、例・機関放熱からのもの	17/09		・偏心して取り付けられたちょう形の弁〔5〕
	A	熱遮へい部材をもつもの	17/10		・空気を絞る弁部材内に開口する 1 個以上の燃料通路を有する気化器
	B	・熱遮へい部材が気化器・吸気通路間の断熱部材と一体のもの	17/12		・その弁部材がちょう形のもの
	C	断熱部材をもつもの	17/14		・機関行程と同期して開閉される燃料供給部分をもつ気化器
	D	・断熱部材が気化器・吸気通路間に設けられるもの	17/16		・連続して回転するボデーを有する気化器、例・表面気化器〔2006.01〕
	E	・締結部材〔例・ボルト〕が関係するもの	17/18		・他の表面気化器
	F	・断熱部材に形成される他の構造	17/20		・燃料槽をもつもの
17/00	Z	その他のもの	17/22		・槽を通じて空気が泡立つもの
		メイングル・プ F02M1/00-F02M15/00 の装置に分類されない適切な特性を有する気化器（触媒、電気的手段、磁気、光線、音波などによる燃焼空気、燃料または燃料・空気混合気の処理装置 F02M27/00; 気化器と低圧燃料噴射装置の組み合わせ F02M71/00）	17/24		・灯心をもつもの
	A	気化器の周囲にカバ・を設けるもの〔熱遮へい用のものは 15/06〕	17/26		・他のぬれたボデーをもつもの
	B	燃料の処理に関するもの	17/28		・多孔体を通して燃料が吸引されるもの
	Z	その他のもの	17/30		・防火装置をもつ気化器、例・消化装置と組み合わせられたもの
17/02		・フロ・ト無し気化器	17/32		・火が発生したとき燃料導管を自動的に閉鎖するもの
17/04		・ダイアフラムにより制御される燃料入口弁を有するもの	17/34		・他の装置、例・空気ろ過器、と組み合わせられまたは協働する他の気化器〔2006.01〕
	A	気化器の燃料室から吸気通路に至る燃料系に関するもの		A	気化器より上流側の装置とのもの
	B	・エアプリ・ドに関するもの		B	・その装置と気化器とがボルトにより、締結されるもの
	C	・補助燃料通路に関するもの		C	気化器より下流の吸気通路と気化器との連結部に関するもの
	D	・燃料通路に可動部材〔例・チエツクバルブ〕があるもの		D	気化器の取付け・配置
	E	・可動部材が運転状態に応じて供給燃料量を制御する弁であるもの		E	・気化器がボルトにより取付けられるもの〔B が優先〕
	F	燃料室への、ポンプを含む燃料供給に関するもの〔M が優先〕	17/36	Z	その他のもの
	G	燃料室に関するもの			・それらの掃除を容易にする付属品を有する気化器
	H	・燃料蒸気・気泡に関するもの	17/38		・他に分類されない気化器の制御（外部制御装置 F02M19/12）
	J	・ダイアフラムの構造に関するもの		A	ランオン〔点火スイッチ・オフ時のアフタバ・ンを含む〕防止
	K	ダイヤフラムを介して燃料室と対向する室および運転状態に応じてダイヤフラムを駆動するものに関するもの		B	・燃料系に関するもの
	L	始動のためのもの〔オ・バ・フロ・装置に関するものを含む〕		C	・エアプリ・ドに関するもの
	M	・高温始動、再始動のためのもの		D	・フロ・ト装置に関するもの
	Y	特殊な型のもの		E	・吸気通路に空気を供給するもの
17/06	Z	その他のもの		F	車速制限するもの
		・定油面を定めるあふれ室を有するもの		G	・燃料系に関するもの
	A	燃料室に関するもの〔燃料室における燃料流出・流入部を含む〕	17/40	H	・吸気通路に空気を供給するもの
				J	EGR と関連するもの
				K	減速時のためのもの〔空燃比の制御は F02M7〕
				Z	その他のもの
					・気化器用の特殊材料の選択、例・薄板金、プラスチックまたは半透明材料



	A	樹脂またはゴムを用いるもの		A	メインノズル
	B	・表面処理を施すもの		C	・吸気通路に突出した部分の構造に関するもの
	C	表面処理を施すもの〔B が優先〕		D	・吸気通路またはベンチュリ全体を横切つて延びるもの
	Z	その他のもの		E	・ノズルが吸気流方向に沿って延びるもの
17/42		・他に分類されないフロ - ト制御式気化器		F	・環状または複数の噴口をもつもの〔C が優先〕
17/44		・通風孔の方向に特徴がありそして他に分類されない気化器		G	・ノズルが可動なもの
17/46		・下向き通風孔をもつもの		H	・ノズル面積を調整するもの
17/48		・上向き通風孔をもつもの		J	・吸気通路に設けられた他の装置と関連するもの
17/50		・氷結防止手段を有する気化器（熱式 F02M15/02）		K	・エアブリ - ドと関連するもの
17/52		・他の目的に対する気化器によりつくられた冷気の使用 [2006.01]		L	・ノズル内部の燃料通路構造に関するもの
19/00		グル - プ F02M1/00-F02M17/00 の装置に分類されない、またはそれらにない注目すべき気化器の細部、構成要素としての部品または付属品 [2006.01]		M	・ノズルの取付け・配置に関するもの
	A	気化器絞り弁〔F02M9,F02M11 が優先〕		N	・ノズルの材料に関するもの
	B	・過給機付機関におけるもの		B	乳化用空気〔ブリ - ドエア〕導管の配置
	C	・燃料通路と密接に関連するもの		P	・空気取入れ口に関するもの
	D	・その燃料通路が低速系であるもの		Q	・空気導管の構造に関するもの〔取入れ口に関しては P〕
	E	・開度調整に関するもの		R	・混合管自体に関するもの
	F	・弁体構造に関するもの		S	・混合管の孔の配置・形状または多孔質の材料からなる混合管
	G	・操作系統に関するもの		Z	その他のもの
	H	・開度スイッチに関するもの			
	J	弁に関するもの〔Q が優先〕	19/035		・きのこ形霧化ノズル [4]
	K	・弁が電磁型であるもの	19/04		・燃料計量ピンまたは二 - ドル
	L	・弁が大気圧変化に応動するもの		A	二 - ドルに関するもの
	M	・弁が温度変化に応動するもの		B	・二 - ドルが可動なもの
	N	圧力応動装置に関するもの〔弁装置を含む〕		C	・二 - ドルの取付けに関するもの〔B が優先〕
	P	気化器の組立・製造に関するもの		D	・二 - ドルを傾斜させるもの
	Q	気化器のピストン型弁・摺動弁に関するもの		Z	その他のもの〔例・メインジェット〕
	R	吸気通路に関するもの			
	S	・吸気通路で捕捉された燃料に関するもの	19/06		・燃料導管の他の細部
	T	気化器内に潤滑油を供給するもの		A	気泡・蒸気対策
	U	気化器内に水等を供給するもの		B	・気泡・蒸気対策のための弁をもつもの
	V	他に分類されないレバ - 装置に関するもの		C	・通路中に付加部材を設けるもの〔D が優先〕
	Y	スイッチに関するもの		D	・低速燃料系が関連するもの
	Z	その他のもの		E	通路中に付加部材を設けるもの〔C が優先〕
19/01		・気化器の試験用、調整用または同調用装置、例・気化器の流量試験機 [3]		F	・低速燃料系が関連するもの
	A	気化器構成部品の試験・調整		G	通路中に弁があるもの〔A,K,N が優先〕
	B	・調整具に関するもの		H	・低速系が関連するもの
	C	・他に分類されない調整ねじ		J	低速系が関連するもの〔D,F,H,K が優先〕
	D	気化器の試験・調整		K	油面傾斜時対策
	E	・複数の気化器のための調整装置		L	通路の配置
	F	・気化器の流量試験機		M	通路形成手段に関するもの
	Z	その他のもの		N	補助燃料通路に関するもの
19/02		・計量オリフィス、例・直径可変式（運転中可変なもの F02M7/18）		P	空気通路〔ブリ - ドエア通路を含む〕と関連するもの
19/025		・直径が可変でない計量オリフィス [4]		Q	二 - ドルを備えたものに特有な通路
	A	取付け・取外しのための構造に関するもの		Y	通路を形成する材料に関するもの
	B	材料に関するもの		Z	その他のもの
	Z	その他のもの	19/08		・ベンチュリ
19/03		・燃料霧化ノズル；乳化用空気導管の配置 [2006.01]		A	孔または切欠きまたは溝が設けられたもの

	B	ベンチュリ内部に付加部材が設けられたもの	N	・・加減速時のためのもの
	C	ベンチュリの形状・配置に関するもの〔A,B が優先〕	P	過給機付機関に特有のもの
	D	燃料ノズルと関連するもの	Q	燃料組成に応じて空燃比を補正制御するもの
	Z	その他のもの	R	ガス燃料噴射弁を用いたもの
19/10		・・複式配置に属するもの	Z	その他のもの
	A	孔または切欠きまたは溝が設けられたもの	21/02 311	・・・空燃比を帰還制御するもの
	B	ベンチュリ内部に付加部材が設けられたもの	A	排気ガスセンサによるもの
	C	ベンチュリの形状・配置に関するもの〔A,B が優先〕	B	・燃料供給のみを制御するもの
	D	燃料ノズルと関連するもの	C	・空気供給のみを制御するもの
	E	ベンチュリの取付けに関するもの	D	・燃料及び空気供給を制御するもの
19/12	Z	その他のもの	E	排気ガスセンサ以外によるもの
		・外部制御装置, 例. ダッシュボットを有するもの (多段気化器の後段にある減衰手段 F02M11/04) [2006.01]	F	制御装置に特徴のあるもの
	A	絞り弁制御で減速時のためのもの	G	・メモリを用いたもの
	B	・オ - プナに関するもの	H	・基準値・目標値を変更するもの
	C	・ダッシュボット, ポジシヨナに関するもの	J	・帰還制御の停止・開始
	Z	その他のもの	K	・学習制御
			L	空燃比制御弁・圧力調整弁の構造
21/00		非液体燃料, 例. 液化ガス燃料, を機関に供給する装置	M	故障時対策
21/02		・ガス状燃料用 [2006.01]	Z	その他のもの
	F	特定の形式の機関に特有のもの	21/04	・・ガス 空気混合装置 [2006.01]
	G	・水素ガス機関	A	始動を容易にする手段〔例. チョ - ク〕をもつもの
	H	・・金属水素化物を用いるもの	B	アイドリング装置
	J	・アセチレンガス機関	C	・燃料計量ピン; ノズル
	K	・改質ガス機関	D	ガス - 空気混合部の構造
	L	・液化天然ガス機関	E	・ベンチュリ部
	M	・ボイルオフガスを利用する機関	F	燃料または燃焼空気の供給を制御するもの
	N	・異種燃料を用いる機関	G	・機関の流体圧力〔例. 吸気負圧〕に応じるもの
	P	・過給機付機関	H	・絞り弁の作動に応じるもの
	Q	・成層燃焼機関	J	・機関温度に応じるもの
	R	気相, 液相の切換え	K	・二次空気を制御するもの
	S	ガス燃料噴射弁	L	可変ベンチュリを有するもの
	T	タ - ル等除去装置	M	2 バレルを有するもの
	U	燃料の加熱または冷却〔ベ - パライザ F02M21/06〕	N	加熱または冷却手段を有するもの
	V	異常時対策	P	混合促進装置; 均質化装置
	W	燃料浄化装置	Q	逆火防止装置
	X	ボンベ, 燃料パイプ等の配置, 取付け	Z	その他のもの
	Z	その他のもの	21/06	・・蒸発装置, 例. 加熱によるもの [2006.01]
21/02 301		・・燃料または燃焼空気の供給を制御するもの	A	ベ - パライザの構造に特徴のあるもの
	A	燃料通路に開閉弁を設けたもの	B	・加熱・気化部
	B	・機関の流体圧力〔例. 吸気負圧〕に応じるもの	C	・弁体およびその操作部
	C	・・電氣的な補正装置をもつもの	D	・大気圧室および大気導入部
	D	・絞り弁の作動に応じるもの	E	・タ - ル捕集部
	E	・エアバルブの作動に応じるもの	F	機関への燃料供給を制御するもの
	F	・機関回転数または車速に応じるもの	G	・手動により制御するもの
	G	・機関温度に応じるもの	H	・・始動時のためのもの
	H	・吸気弁の作動に応じるもの	J	・機関の運転状態に応じて制御するもの
	J	・特定の運転状態のためのもの	K	・・停止時のためのもの
	K	・・停止時のためのもの	L	・・始動時のためのもの
	L	・・始動時のためのもの	M	・・アイドリング時のためのもの
	M	・・アイドリング時のためのもの	N	・・加減速時のためのもの
			P	・過給機付機関に特有のもの
			Z	その他のもの
			21/08	・非ガス状燃料用 [2006.01]

21/10	・低融点を有する燃料用、例、加熱手段を有する装置	E	・アルコ - ル機関におけるもの
21/12	・霧化状態の燃料用 [2006.01]	F	アンモニアを加えるもの
燃焼空気、燃料または燃料 空気混合気中添加物を供給する、または機関への吸入以前にそれら进行处理するための機関に関連する装置		G	改質ガスを加えるもの ( F02M25/00M が優先 )
23/00	燃料 空気混合気 に 2 次空気を加える装置	H	F02M25/00A-G 以外の 2 次燃料等を加えるもの
23/02	・手動制御式のもの	J	特定の形式の機関に特有のもの
23/03	・主燃焼空気の絞りにより制御される 2 次空気弁をもつもの [5]	K	・ディ - ゼル機関 ( F02M25/00C が優先 )
23/04	・自動制御式のもの	L	・ガス機関 ( F02M25/00D が優先 )
A	アイドリング時に作動するもの	M	・アルコ - ル機関 ( F02M25/00E が優先 )
B	減速時に作動するもの	N	予め主燃料に加えるもの
C	停止時に作動するもの	P	・ガソリンもしくは軽油とアルコ - ルとの混合燃料
F	始動時に作動するもの	Q	2 次燃料等の気化または霧化装置
D	大気圧補正	R	吸気系への導入部
E	空気制御弁	S	燃焼室内へ直接供給するもの
Z	その他のもの	T	機関への供給を制御するもの ( F02M25/00B-E, F02M25/00J-M が優先 )
23/04 301	・空燃比を帰還制御するもの	Z	その他のもの
A	排気ガス特性の改善	25/022	・燃料と水の乳状液、水または水蒸気を加えるもの [6]
B	燃費改善	A	給気取り入れ口に燃料と水の混合物を加えるもの
C	空燃比帰還制御時	B	シリンダ内に燃料と水の混合物を加えるもの
Z	その他	C	予め主燃料に加えるもの
23/06	・機関速度によるもの	D	・混合比等を制御するもの
23/08	・主燃焼空気吸い込み系統内圧力によるもの	K	機関への供給を制御するもの
A	減速時に作動するもの	S	過給機付機関に特有のもの
B	・排気系における異常燃焼を防止するもの	T	ディ - ゼル機関に特有のもの
C	・エンジンプレ - キ時に作動するもの	Z	その他のもの
D	始動時に作動するもの	25/025	・水を加えるもの [6]
E	アイドリング時に作動するもの	A	水の霧化装置
Z	その他のもの	B	・超音波によるもの
23/09	・低圧力で直接開く弁を用いるもの [6]	K	機関への供給を制御するもの
23/10	・温度、例、機関温度、によるもの	S	過給機付機関に特有のもの
A	バイメタル弁部の構造	T	ディ - ゼル機関に特有のもの
B	暖機運転時	Z	その他のもの
C	アイドリング時	25/028	・給気取り入れ口に水を加えるもの [6]
Z	その他のもの	25/03	・シリンダ内に水を加えるもの [6]
23/12	・凝縮燃料を再霧化させるための装置との組み合わせ、または再霧化効果を生じる 2 次空気を特徴とするもの	25/032	・水蒸気を生成して加えるもの [6]
A	噴射燃料を再霧化するもの	A	水蒸気発生装置を有するもの
B	混合気通路の周囲に空気噴出孔を有するもの	B	・排気ガスによるもの
C	燃費改善	K	機関への供給を制御するもの
Z	その他のもの	S	過給機付機関に特有のもの
23/14	・加熱空気を加えることを特徴とするもの	T	ディ - ゼル機関に特有のもの
25/00	燃焼空気、主燃料または燃料 - 空気混合気 に非燃料物質または少量の 2 次燃料を加える機関に適切な装置 ( 燃料 - 空気混合気 に 2 次空気を加えるもの F02M23/00; 排気ガスを加えるもの F02M26/00; 2 種以上の燃料または液体燃料と他の液体に同時に作用する燃料噴射装置 F02M43/00 ) [2006.01]	Z	その他のもの
A	アルコ - ルを加えるもの ( F02M25/00 P が優先 )	25/035	・給気取り入れ口に水蒸気を加えるもの [6]
B	始動液を加えるもの	25/038	・シリンダ内に水蒸気を加えるもの [6]
C	・ディ - ゼル機関におけるもの	25/06	・潤滑剤の蒸気を加えるもの [1,2016.01]
D	・ガス機関におけるもの	25/08	・機関の燃料槽より引き出された燃料の蒸気を加えるもの
		B	蒸発燃料を機関の他の装置、例、クランクケ - ス、に一時収容するもの
		D	キャニスタへの供給を制御するもの ( F02M37/00 301G-H 関連 )
		E	・燃料槽、キャニスタ、機関間の切換え制御 ( F02M37/00 301G-H 関連 )

25/08	301	F	キャニスタへのパ - ジ空気導入	25/10	・アセチレン、水中の水素以外の水素、大気中の酸素以外の酸素またはオゾンを加えるもの
		G	パ - ジ管路に特徴のあるもの	A B C Z	酸素を加えるもの
		H	・燃料槽の圧力調整		水素を加えるもの
		J	・燃料の流出防止		オゾンを加えるもの
		K	・気液分離		その他のもの
		L	キャニスタ、パ - ジ管等の配置、取付に特徴のあるもの	25/12	・前記ガスを発生させる手段を有する装置（光線と同時に発生するオゾンを使用するもの F02M27/06）
		M	・キャニスタをエアクリ - ナ内に設けたもの（吸気管内に発生する蒸発燃料の処理のためのもの F02M33/00B）		酸素を加えるもの
		N	・吸気系への導入部		水素を加えるもの
		P	特定の形式の機関に特有のもの		酸素および水素を加えるもの
		Q	・過給機付機関	25/14	オゾンを加えるもの
		R	・ディ - ゼル機関		アセチレンを加えるもの
		S	・多気筒機関		その他のもの
		T	・多連式気化器を備えた機関		・サブグル - プ F02M25/022-F02M25/10 に分類されない、アンチノック剤を加えるもの
		Z	その他のもの、例、自己診断または安全装置	A B C D E Z	吸気系等への導入部
			・機関への供給を制御するもの		機関への供給を制御するもの
		A	機械的手段を用いるもの		・ノッキング検知によるもの
		B	・機関の流体圧力、例、吸気負圧、に応じるもの		・機関温度によるもの
		C	・絞リ弁部の吸気負圧	26/00	過給機付機関に特有のもの
		D	・電氣的な補正手段をもつもの		ディ - ゼル機関に特有のもの
		E	・温度または気圧に応じて作動する補正手段をもつもの		ガス機関に特有のもの
		F	・機関回転数または車速に応じるもの		その他のもの
25/08	311	G	・機関温度または外気状態に応じるもの	26/00	燃焼用空気、主燃料または燃料 - 空気混合気に排気ガスを加えるための機関に関連する装置、例、排気ガス再循環 [EGR] システム [2016.01]
		H	電氣的手段を用いるもの		・火花点火の過給を用いない機関で制御に特徴のあるもの
		J	・空燃比を帰還制御するもの		・圧縮着火のみの過給を用いない機関で制御に特徴のあるもの
		K	特定の運転状態のためのもの		・内部での排気ガス再循環、すなわち、残留排気ガスがシリンダ内に閉じ込められるか、または追加の通路を用いることなく吸気または排気マニホールドから燃焼室に押し戻されるもの [2016.01]
		L	・停止時、始動時のためのもの	26/01	・可変動弁機構を用いるもの
		M	・アイドルリング時のためのもの		・過給機関に特に適した EGR システム [2016.01]
		N	・加減速時のためのもの		・単一の機械式または電氣式駆動吸気圧縮機を有するもの [2016.01]
		P	絞リ弁上流に供給するもの		・単一のタ - ボチャ - ジャを有するもの [2016.01]
		Q	・絞リ弁上流および下流に供給するもの	26/05	・高圧ル - プ、すなわち再循環される排気ガスがタ - ビン上流の排気システムから取り出されて圧縮機下流の吸気システムに再導入されるもの [2016.01]
		R	吸気系および排気系に供給するもの		・低圧ル - プ、すなわち再循環される排気ガスがタ - ボチャ - ジャのタ - ビン下流の排気システムから取り出されて圧縮機上流の吸気システムに再導入されるもの [2016.01]
		S	パ - ジ空気の供給を制御するもの		・触媒上流から取り出すもの
		T	複数のキャニスタを用いるもの		・触媒下流から取り出すもの
		U	他の機関制御との結合	26/06	・吸気絞りの上流に再導入されるもの
		V	・吸気系二次空気制御との結合		・吸気絞りの下流に再導入されるもの
		Z	その他のもの		
			・蒸発燃料吸着装置（吸着一般 B01D）（B01D53/00 と関連）		
		A	容器の形状、構造	26/05	・排気脈動を利用するもの
		B	・組立を容易にしたもの		・低圧ル - プ、すなわち再循環される排気ガスがタ - ボチャ - ジャのタ - ビン下流の排気システムから取り出されて圧縮機上流の吸気システムに再導入されるもの [2016.01]
		C	・吸着剤の保持のためのもの		・触媒上流から取り出すもの
		D	吸着剤の形状、構造		・触媒下流から取り出すもの
25/08	311	E	吸着剤層内に変向板、仕切板等を設けたもの	26/06	・吸気絞りの上流に再導入されるもの
		F	蒸発燃料導入部または導出部		・吸気絞りの下流に再導入されるもの
		G	・制御弁		
		H	パ - ジエア導入部		
		J	フィルタ	26/06	
		K	グリッド		
		L	加熱または冷却		
		M	凝縮燃料等の排出		
		Z	その他のもの		

26/07	… 混圧ル - プ, すなわち再循環される排気ガスがタ - ピン上流から取り出されて圧縮機上流に再導入されるか、またはタ - ピン下流で取り出されて圧縮機下流に再導入されるもの [2016.01]	26/19 321	… 絞りを有するもの
26/07 301	… タ - ピン上流から取り出されて圧縮機上流に再導入されるもの	26/19 331	… 開口の配置によるもの
26/07 311	… タ - ピン下流で取り出されて圧縮機下流に再導入されるもの	26/20	… 燃焼室または吸気ボ - トに再循環排気ガスを直接供給するもの [2016.01]
26/08	… 2 以上の吸気圧縮機または排気ガスタ - ピンを有する機関のためのもの、例、追加の圧縮機と組み合わされたタ - ボチャ - ジャ [2016.01]	26/21	… 吸気システムとの接続部近くに EGR 弁を備えたもの [2016.01]
26/08 301	… タ - ピンとエンジンとの間から取り出すもの	26/22	… 再循環通路に冷却器を有するもの [2016.01]
26/08 311	… タ - ピンとタ - ピンとの間から取り出すもの	26/23	… レイアウト、例、概略図 [2016.01]
26/08 321	… タ - ピンと大気開放口との間から取り出すもの	26/24	… 2 以上の冷却器を有するもの [2016.01]
26/08 331	… 圧縮機とエンジンとの間に再導入するもの	26/25	… バイパス通路を有するもの [2016.01]
26/08 341	… 圧縮機と圧縮機との間に再導入するもの	26/26	… バイパス弁の細部に特徴のあるもの [2016.01]
26/08 351	… 圧縮機と大気導入口との間に再導入するもの	26/27	… 空冷式熱交換器を有するもの [2016.01]
26/09	… 構造的細部、例、EGR システムと過給システムの構造的な組み合わせ；機関に対する EGR と過給システムの配置 [2016.01]	26/28	… 液冷式熱交換器を有するもの [2016.01]
26/10	… 排気および吸気システム間の圧力差を大きくする手段をもつもの、例、ベンチュリ、可変容量タ - ボ、圧力脈動を用いる逆止弁、または吸気もしくは排気システムの絞り弁 [2016.01]	26/29	… 冷却器の構造的な特徴、例、パイプ、プレート、リブ、断熱材または材料 [2016.01]
26/10 301	… 絞りを有するもの	26/29 301	… パイプ、プレート
26/10 311	… 可変容量タ - ボ	26/29 311	… フィン、リブ
26/10 321	… 圧力脈動を利用するもの	26/29 321	… 断熱材
26/11	… EGR システムの製造または組立て；EGR システムに特に適した材料またはコ - ティング [2016.01]	26/30	… 冷却器と他の装置の接続、例、バルブ、ヒ - タ、圧縮機、またはフィルタとの接続；機関での設置場所に特徴のある冷却器 [2016.01]
26/11 301	… 製造または組立て	26/31	… 空冷式熱交換器 [2016.01]
26/11 311	… 材料	26/32	… 液冷式熱交換器 [2016.01]
A	熱処理	26/33	… 再循環ガスの温度制御 [2016.01]
B	表面処理	26/33 301	… 冷却水流量制御
C	材質	26/33 311	… 制御バルブに特徴のあるもの
Z	その他	26/34	… 再循環通路内に圧縮機、タ - ピンなどを有するもの [2016.01]
26/12	… EGR システムの一部を互いに、またはエンジン部品に取り付けるための手段に特徴のあるもの [2016.01]	26/35	… 再循環ガスを洗浄または処理するための手段を有するもの、例、触媒、凝縮物トラップ、パティキュレ - トフィルタまたはヒ - タ [2016.01]
26/13	… EGR 通路の配置やレイアウト、例、特定のエンジン部品との関連または付属品の取付け [2016.01]	A	加熱手段
26/14	… 排気システムに関連するもの [2016.01]	B	パティキュレ - トフィルタ
26/15	… 機関の排気浄化装置に関連するもの [2016.01]	C	触媒
26/16	… 排気システムとの接続部近くに EGR 弁を有するもの [2016.01]	D	凝縮物トラップ
26/17	… 吸気システムに関連するもの [2016.01]	Z	その他
26/18	… 断熱あるいは熱保護 [2016.01]	26/36	… 再循環通路に排気ガス以外の流体を追加するための手段を有するもの；改質器を有するもの [2016.01]
26/19	… 再循環排気ガスと空気との混合を改善するための手段、例、吸気系のベンチュリまたは複数の開口部 [2016.01]	26/37	… 再循環排気ガスの一時的な貯蔵部を有するもの（内部での排気ガス再循環 F02M26/01） [2016.01]
26/19 301	… 衝突物を用いるもの	26/37 301	… タ - ピン上流から直接貯蔵するもの
26/19 311	… 回転を加えるもの	26/37 311	… 他の圧縮機を用いて貯蔵するもの
		26/37 321	… 貯留室内で EGR 率を調整するもの
		26/38	… 並列に配置された 2 以上の EGR 弁を有するもの [2016.01]
		26/39	… 直列に配置された 2 以上の EGR 弁を有するもの [2016.01]
		26/40	… 再循環通路にタイミング手段を有するもの、例、周期的に動作するバルブやジェネレ - タ；圧力脈動に関連する配置を有するもの [2016.01]

26/41	…機関との関係における再循環通路の配置に特徴のあるもの、例・シリンダヘッド、ライナ、スバークプラグまたはマニホルドに関連するもの；特に適合した燃焼室との関係における再循環通路の配置に特徴のあるもの [2016.01]	26/58	…アクチュエータの構造的な詳細；その取付け [2016.01]
26/41 301	…シリンダヘッド、ブロック等の周囲に通路が配置されているもの	26/59	…正圧アクチュエータを用いるもの；そのための逆止弁 [2016.01]
26/41 311	…シリンダヘッド、ブロック等の本体内部に通路が配置されているもの	26/60	…吸気圧によるもの [2016.01]
26/41 321	…エンジンの冷却装置との配置関係	26/61	…排気圧によるもの [2016.01]
26/42	…2以上のEGR通路をもつもの；2以上のシリンダを有する機関に特に適したEGRシステム [2016.01]	26/62	…燃料圧によるもの [2016.01]
26/43	…1つのシリンダまたは1つのシリンダ群からの排気が機関の吸気に導かれるもの [2016.01]	26/63	…オペレータにより直接制御されるEGR弁（共に操作される吸気絞りとEGR弁F02M26/64） [2016.01]
26/44	…主EGR通路が複数の通路に分岐するもの [2016.01]	26/64	…共に操作される吸気絞りとEGR弁 [2016.01]
26/45	…EGRシステムに特に適したセンサ [2016.01]	26/65	…EGR弁の構造的な詳細 [2016.01]
26/46	…ガスの特性を決定するもの、例・組成 [2016.01]	26/66	…リフト弁、例・ボベット弁 [2016.01]
A	空燃比を検出するもの	26/67	…軸；スピンドル；バネ；ベアリング；シール；アクチュエータへの接続 [2016.01]
B	CO <sub>2</sub> を検出するもの	26/67 301	……摺動部
C	NO <sub>x</sub> を検出するもの	26/67 311	……アクチュエータへの接続
D	PMを検出するもの	26/68	…閉鎖部材；バルブシート；流路 [2016.01]
Z	その他	26/68 301	……閉鎖部材
26/47	…特性が、温度、圧力または流量であるもの [2016.01]	26/68 311	……バルブシート
A	温度を検出するもの	26/68 321	……流路
B	圧力を検出するもの	26/69	…2以上の弁閉鎖部材を有するもの [2016.01]
C	流量を検出するもの	26/70	…フラップ弁；ロタリ弁；スライド弁；弾性弁 [2016.01]
Z	その他	26/70 301	…バタフライ弁
26/48	…EGR弁位置センサ（弁ハウジング内のセンサの取付け詳細F02M26/72） [2016.01]	26/70 311	…ロタリ弁、すなわちバルブ内に流路のあるもの
26/49	…EGRシステムの異常機能の検出、診断または表示 [2016.01]	26/70 321	…スライド弁
26/49 301	…バルブの固着を診断するもの	26/70 330	…フラップ弁
26/49 311	…冷却の異常を診断するもの	26/70 341	…リッド弁
26/49 321	…異常を報知するもの	26/70 351	…弁の取り付けに特徴のあるもの
26/50	…堆積物、または不純物による腐食、摩耗を防ぐか、低減する配置または方法（再循環ガスを洗浄または処理するための手段を有するEGR通路の配置やレイアウトF02M26/35；EGR弁のダメジからの保護F02M26/74） [2016.01]	26/71	…多方弁 [2016.01]
26/50 301	…デポジットの低減	26/72	…ハウジング [2016.01]
26/50 311	…腐食の低減	26/73	…EGR弁を加熱または冷却する手段を有するもの [2016.01]
26/50 321	…凝縮水の低減	26/73 301	……加熱
26/51	…EGR弁と他の装置との組み合わせ、例・吸気弁または圧縮機との組み合わせ（吸気絞りとの組み合わせF02M26/64） [2016.01]	26/73 311	……冷却
26/52	…EGR弁を作動させるためのシステム [2016.01]	26/74	…ダメジからの保護、例・遮蔽手段 [2016.01]
26/53	…電氣的アクチュエータを用いるもの、例・ソレノイド [2016.01]	26/74 301	…デポジットからの保護
26/54	…ロタリアクチュエータ、例・ステップモータ [2016.01]	26/74 311	…腐食からの保護
26/55	…負圧アクチュエータを用いるもの [2016.01]	26/74 321	…磨耗からの保護
26/56	…圧力調整弁を有するもの [2016.01]	26/74 331	…熱からの保護
26/57	……電子的手段を用いるもの、例・電磁弁 [2016.01]	27/00	触媒、電氣的手段、磁気、光線、音波などにより燃焼空気、燃料または燃料-空気混合気を処理する装置
		27/02	…触媒によるもの
		A	炭火水素燃料を改質するもの
		C	…空気を加えることによるもの〔J,K,Lが優先〕
		D	…改質器へ供給する燃料または空気を制御するもの
		E	…機関へ供給する改質ガスまたは空気を制御するもの
		F	…改質器、反応器、触媒等の形状、構造に特徴のあるもの
		G	…成層燃焼機関に用いるもの
		H	…ダイゼル機関に用いるもの
		J	…排気ガスを加えることによるもの〔Lが優先〕

27/04	K	・空気および水を加えることによるもの〔Lが優先〕	29/04	C	吸気マニホ - ルド集合部に設けたもの
	L	・空気、水および排気ガスを加えることによるもの		Z	その他のもの
	B	アルコ - ル燃料を改質するもの			・ふるい、格子、そらせ板などを有するもの [2006.01]
	M	・改質器へ供給する燃料を制御するもの		A	噴射燃料衝突部材を有するもの
	N	・機関へ供給する改質ガスまたは空気を制御するもの		B	吸気案内筒を有するもの
	P	・改質器の温度を制御するもの		C	網状体または多孔板を有するもの
	Q	・改質器、反応器、触媒等の形状、構造に特徴のあるもの		Z	その他のもの
	R	・デイ - ゼル機関に用いるもの			・混合気中に旋回運動を生じさせるもの
	S	・空気または排気ガスを加えることによるもの		A	案内羽根を有するもの
	T	混合燃料〔例、炭火水素燃料とアルコ - ル燃料を改質するもの〕		B	・混合気通路の周囲より突出するもの
	U	改質触媒の活性化		C	通路形状または通路配置に特徴のあるもの
	V	吸気通路に触媒を配置したもの		Z	その他のもの
	Z	その他のもの			・ラ旋状に巻かれたワイヤを有するもの
		・電気的手段または磁気によるもの			・調節式
	A	電気的手段によるもの			・混合気の流れにより開口する均質用弁を有するもの
	B	・燃料を処理するもの			・再霧化または均質化が混合気取り入れ口内面の不平滑によりもたらされるもの
	C	・燃焼空気を処理するもの			燃焼空気、燃料または燃料 - 空気混合気を熱処理する装置（燃焼空気、燃料または燃料 - 空気混合物の加熱、冷却または熱絶縁手段をもつ気化器 F02M15/00; 非液状燃料の加熱による蒸発装置 F02M21/06; 低融点を有する非ガス状燃料用の加熱手段を有する装置 F02M21/10; 燃料 - 空気混合気に加熱された 2 次空気を加えることを特徴とする装置 F02M23/14; 加熱、冷却または熱絶縁手段を有することを特徴とする燃料噴射装置 F02M53/00） [2006.01]
	D	・燃料 - 空気混合気を処理するもの			・加熱用（液体燃料を浄化する装置 F02M37/30） [2019.01]
	E	磁気によるもの			・燃焼空気または燃料 - 空気混合気（電気式 F02M31/12; 動作シリンダまたはシリンダヘッドからの熱を利用するもの F02M31/14; 機関始動の補助としての燃焼空気の加熱 F02N19/04） [2006.01]
	F	・燃料を処理するもの			A 燃焼空気を加熱するもの
27/06	G	・燃焼空気を処理するもの			B ・過給機付機関に特有のもの
	H	・燃料 - 空気混合気を処理するもの			C 燃料空気混合気を加熱するもの（F02M31/04G-F02M31/04J が優先）
27/08	Z	その他のもの	31/00		D ・ライザ部に取付けたもの
		・光線によるもの			E ・二以上の加熱手段を用いるもの
29/00		・音波または超音波によるもの			F ・伝熱体、例、ヒートパイプを用いるもの
	A	噴射燃料の霧化のためのもの			G ・特殊な加熱手段を用いるもの
	B	・燃料噴射弁に取付けたもの〔主は F02M51/06〕			H ・水素吸蔵時の発熱反応を用いるもの
	C	燃料槽、例、浮子室に取付けたもの			J ・吸気管内の燃焼によるもの（吸気管外 F02M31/06A）
	D	気化器ベンチユリ部または燃料通路に取付けたもの			Z その他
	E	混合気通路に取付けたもの			・加熱ガス式、例、冷および熱空気を混合することによるもの [2006.01]
	Z	その他のもの			A 燃焼器により吸気管外壁から加熱するもの
		凝縮燃料を再霧化したりまたは燃料 - 空気混合気を均質化したりする装置（2 次空気の供給と組み合わせられたもの F02M23/12）			B 冷気および暖気の流量を制御するもの
	A	凝縮燃料捕捉手段を有するもの			C ・手動制御式のもの
	B	・多孔質体または網状体			D ・自動制御式のもの
29/02	C	還流排気ガスまたはブロ - パイガスによるもの	31/06		F ・機関運転状態に応じたもの
	D	吸気管の形状等に特徴のあるもの〔主は F02M35/10〕			
	E	気化器ベンチユリ部の形状に特徴のあるもの〔主は F02M19/08〕			
	F	絞り弁に特徴のあるもの			
	G	燃料噴射装置付機関に特有のもの			
	H	・吸気絞り部に向けて燃料を噴射するもの			
	J	・混合室に向けて燃料を噴射するもの			
	K	2 サイクル機関に特有のもの			
	Z	その他のもの			
		・回転部分を有するもの			
29/02	A	吸気流に沿った回転軸をもつもの			
	B	吸気流に直交する回転軸をもつもの			

G ……アイドルコンペンセ - タと兼用したもの  
H ……細部, 構成部品 (ダイヤフラム F16J3/00)  
Z その他のもの  
31/07 ……温度応動制御, 例. サ - モスタットで制御する弁を用いるもの (熱交換器表面に向ける排気ガス量または燃焼空気量の温度応動制御 F02M31/083) [2006.01]  
31/08 ……そのガスが排気ガスであるもの [2006.01]  
31/08 301 ……燃焼空気を加熱するもの  
A 加熱導入部  
B 加熱制御 (流量制御 F02M31/06)  
Z その他のもの  
31/08 311 ……燃料 - 空気混合気を加熱するもの  
A 加熱制御  
D 噴射燃料を霧化するもの  
E 加熱部の構造 (F02M31/08 311 A, F02M31/08 311D が優先)  
F ・吸気または排気管の配列に特徴を有するもの  
G ・ライザ部  
H ・伝熱体を用いるもの, 例. ヒ - トパイプ  
J ・排気ガスを添加するもの  
Z その他  
31/08 321 ……特定の形式の機関に特有のもの  
A 成層燃焼機関  
B 多連式気化器を備えた機関  
C 2 サイクル機関  
D ディ - ゼル機関  
E 過給機付機関  
Z その他のもの  
31/083 ……熱交換器表面に向ける排気ガス量または燃焼空気量の温度応動制御 [2006.01]  
31/083 301 ……吸気流を制御するもの  
31/083 311 ……排気流を制御するもの  
31/087 ……吸気通路と排気ガス通路との間の熱交換装置, 例. 両通路の接触によるもの [2006.01]  
31/093 ……排気ガス通路を囲んでいる吸気通路; 吸気通路を囲んでいる排気ガス通路 [2006.01]  
31/10 ……加熱液体式, 例. 潤滑剤 [2006.01]  
A 加熱液体流を制御するもの  
B 吸気通路側を制御するもの  
C 分離した吸気通路をもつもの  
D 加熱部の配置または構造 (F02M31/10A-F02M31/10C 優先)  
E ・エアクリ - ナ内または気化器上流部に設けるもの  
F ・気化器近傍またはインシュレ - タ部に設けるもの  
G ・吸気マニホ - ルドまたは吸気ポートに設けるもの  
H ・燃料噴射部に設けるもの  
J ・管の配置または構造に特徴のあるもの  
K ・伝熱体を用いるもの, 例. ヒ - トパイプ  
Z その他のもの

31/12 ……電気式 [2006.01]  
31/125 ……燃料 [2006.01]  
A ヒ - タの取付位置に特徴のあるもの  
B ・燃料槽  
D ・送油管  
E ・燃料噴射弁  
F ・気化器燃料通路  
G ヒ - タに特徴のあるもの  
H ヒ - タへの通電制御または加熱制御  
J ・機関, 燃料等の状態検出によるもの  
K ・温度  
L ……燃料温度  
M ・燃料圧力  
Z その他のもの  
31/13 ……燃焼空気 [2006.01]  
31/13 301 ……燃焼空気を加熱するもの  
A エア - クリ - ナ - 内または気化器上流部に取付けたもの  
B インシュレ - タ部に取付けたもの  
C ・筒状または円環状の発熱体を有するもの  
D ・放熱体のフランジ部等を加熱するもの  
E ・ハニカム状または多孔状の発熱体を有するもの  
F ・帯状の発熱体を有するもの  
G 吸気マニホ - ルドまたは吸気ポートに取付けたもの  
H ・ライザ部に取付けたもの  
J 絞り弁に取付けたもの  
K 発熱体に特徴のあるもの (PTC ヒ - タ H05B3/14)  
L 放熱体に特徴のあるもの  
M ・ヒ - トパイプを用いたもの  
N ヒ - タの取付位置または配置に特徴のあるもの (F02M31/13 301 A, F02M31/13 301B, F02M31/13 301 G, F02M31/13 301J が優先)  
P ・還流排気ガス, プロ - バイガス等の導入部との関連  
Q 加熱制御 (通電制御は F02M31/12 311)  
R ・ヒ - タを可動にしたもの (F02M31/13 301J が優先)  
S 吸気案内内部材を有するもの  
T 噴射燃料を霧化するもの  
U 特定の形式の機関に特有のもの  
V ・多連式気化器を備えた機関  
W ・2 サイクル機関  
Z その他のもの  
31/13 311 ……ヒ - タへの通電を制御するもの  
A 始動補助のためのもの, 例. 後熱  
B ・ヒ - タ通電時間を制御するもの  
C ・タイマ等を用いるもの  
D ・機関の状態の検出によるもの  
E ……機関温度  
F ・ヒ - タ自身の状態の検出によるもの  
G ・ヒ - タ通電量を制御するもの



	H	・・ヒ - タ温度の制御		H	・・ヒ - タ温度の制御
	J	・複数のヒ - タを通電制御するもの、例、グロ - プラグを通電制御するもの		J	・複数のヒ - タを通電制御するもの、例、グロ - プラグを通電制御するもの
	K	運転中のもの		K	運転中のもの
	L	・タイマ等を用いるもの		L	・タイマ等を用いるもの
	M	・機関の状態の検出によるもの		M	・機関の状態の検出によるもの
	N	・・機関温度		N	・・機関温度
	P	・ヒ - タ自身の状態の検出によるもの		P	・ヒ - タ自身の状態の検出によるもの
	Q	・燃料等の状態の検出によるもの		Q	・燃料等の状態の検出によるもの
	R	・外気の状態の検出によるもの		R	・外気の状態の検出によるもの
	S	・複数のヒ - タを通電制御するもの、例、グロ - プラグを通電制御するもの		S	・複数のヒ - タを通電制御するもの、例、グロ - プラグを通電制御するもの
	Z	その他		Z	その他
31/135		・・・燃料 空気混合気 [2006.01]	31/14		・・動作シリンダまたはシリンダヘッドからの熱を利用するもの [2006.01]
31/135 301		・・・燃料 - 空気混合気を加熱するもの	31/16		・・燃料加熱用の他の装置 [2006.01]
	A	エア - クリ - ナ - 内または気化器上流部に取付けたもの		A	加熱手段に特徴のあるもの
	B	インシュレ - タ部に取付けたもの		B	・高温気体によるもの
	C	・筒状または円環状の発熱体を有するもの		C	・・排気ガスによるもの
	D	・・放熱体のフランジ部等を加熱するもの		D	・高温液体によるもの
	E	・ハニカム状または多孔状の発熱体を有するもの		E	・・機関冷却水によるもの
	F	・帯状の発熱体を有するもの		F	加熱手段の取付位置に特徴のあるもの
	G	吸気マニホ - ルドまたは吸気ポートに取付けたもの		G	・燃料槽
	H	・ライザ部に取付けたもの		J	加熱制御
	J	絞り弁に取付けたもの		K	・燃料温度の検出によるもの
	K	発熱体に特徴のあるもの ( PTC ヒ - タ H05B3/14 )	31/18	Z	その他のもの
	L	放熱体に特徴のあるもの	31/20		・・・燃料を気化するもの [2006.01]
	M	・ヒ - トパイプを用いたもの			・冷却用 ( 供給空気または掃気空気の冷却 F02B29/04 ) [2006.01]
	N	ヒ - タの取付位置または配置に特徴のあるもの ( F02M31/135 301 A,F02M31/135 301B,F02M31/135 301G,F02M31/135 301J が優先 )		A	燃焼空気を冷却するもの
	P	・還流排気ガス、プロ - パイガス等の導入部との関連		B	燃料 - 空気混合気を冷却するもの
	Q	加熱制御 ( 通電制御は F02M31/12 311 )		C	燃料を冷却するもの
	R	・ヒ - タを可動にしたもの ( F02 M31/135 301J が優先 )		D	・燃料タンク、燃料フィルタに取付けるもの
	S	吸気案内内部材を有するもの		E	・送油管に取付けるもの
	T	噴射燃料を霧化するもの		F	・・リタ - ン路に取付けるもの
	U	特定の形式の機関に特有のもの		G	・フロ - ト室に取付けるもの
	V	・多連式気化器を備えた機関		H	・燃料噴射弁、噴射ポンプに取付けるもの
	W	・2 サイクル機関		J	・冷却手段に特徴のあるもの、例、ヒ - トパイプ
	Z	その他のもの		K	・・自動車用冷房装置を利用するもの
31/135 311		・・・ヒ - タへの通電を制御するもの	33/00	L	・冷却制御
	A	始動補助のためのもの、例、後熱		Z	その他のもの
	B	・ヒ - タ通電時間を制御するもの			燃焼空気、燃料または燃料 - 空気混合気を処理する他の装置 ( 燃焼空気清浄器 F02M35/00; 液体燃料を浄化するための装置 F02M37/22 ) [2006.01]
	C	・・タイマ等を用いるもの		A	燃料成分の流出を防ぐもの
	D	・・機関の状態の検出によるもの		B	・吸気路からの流出を防ぐもの
	E	・・・機関温度		E	・蒸発燃料を排気系へバ - ジするもの
	F	・・ヒ - タ自身の状態の検出によるもの		F	・蒸発燃料の液化
	G	・ヒ - タ通電量を制御するもの		C	酸素富化装置
				D	常用燃料を改質するもので他に分類されないもの
				Z	その他のもの
			33/02		・凝縮燃料の収集と戻し用 [2006.01]
			33/04		・・吸気通路へ戻すもの [2006.01]

33/06	・・・同時に熱を供給するもの [2006.01]	D	ダスト除去
33/08	・・・燃料タンクへ戻すもの [2006.01]	E	・ダストパン
35/00	内燃機関に特に適用されまたは配備される燃焼空気清浄器, 空気取り入れ口, 吸い込み側消音器または吸い込み系統 [2006.01]	F	・ダストの排出構造
		G	・清浄具をもつもの
		J	防水
35/02	・空気清浄器	K	・水抜き孔をもつもの
A	異なる空気清浄器の組み合わせ	Z	その他のもの
B	金網によるもの	35/09	・・・閉塞指示器 [6]
Z	その他のもの	35/10	・空気を取り入れ; 吸い込み系統 [2006.01]
35/022	・・・重力, 遠心力または他の慣性力によるもの, 例. 湿った壁をもつもの [2]	35/10 101	・・・給気管
35/024	・・・ろ過器, 例. 湿式, を使用するもの (F02M35/026 が優先; ろ過材の洗浄 F02M35/08) [2]	D	構造
35/024 501	・・・円筒型ろ過器	N	・特定材料の使用または製造方法
A	蓋, ケ - ス	E	・内部の形状
B	蓋のケ - スへの取付	F	・・・突起, 溝をもつもの
C	空気導入部	G	・組み合わせ給気管
D	・ノ - ズ	H	・給気管が弾性のもの
E	ろ過ユニット	J	機関への取付
F	・ろ過材	K	接続
G	・ろ過ユニットの取付	L	・エアクリ - ナへの接続
H	吸着材	M	給気系の配置
J	2 つのろ過材をもつもの	Z	その他のもの
Z	その他のもの	35/10 301	・・・吸い込み系統一般
35/024 511	・・・平板型ろ過器	A	1 次および 2 次吸い込み側通路をもつもの (多岐管のものは F02M35/108)
A	蓋, ケ - ス	B	・低・高負荷用給気通路をもつもの
B	蓋のケ - スへの取付	C	チャンバ, 例. サ - ジタンク
C	空気導入部	P	・チャンバを含む吸気系統の構成, 配置, 接続
D	ろ過ユニット	Q	・・・チャンバが主たる吸気系統から分岐して設けられるもの
E	・薄板屈曲型	R	・チャンバ自体の構造, 形状
F	・厚板多孔物質型, 例. スポンジ	S	・・・調節機構をもつもの, 例. 可変容量
G	2 つのろ過材をもつもの	T	・・・付属機能, 例. EGR, プロ - バイ処理, と関連する構成をもつもの
Z	その他のもの	U	・・・チャンバの支持, 固定
35/024 521	・・・ろ過器に設けられる他の構造	D	整流
A	電機部品の取付 (計測手段は B,C)	E	逆火防止; 逆止弁
B	機関の運転状態計測手段	F	給気量の調整
C	・吸入空気量計測手段	G	・流量計をもつもの
D	吹返し防止	H	防水
E	プロ - バイガス, 蒸発燃料を含む (プロ - バイガス導管の取付 F01M13/00G)	V	・吸気管への水の侵入防止
F	排気系 2 次空気 (F01N3/00 が優先)	W	・吸気管内での水の分離
Z	その他のもの	J	・・・水抜き孔をもつもの
35/026	・・・油や他の液体中に空気を導入することによるもの, 例. ろ過器と結びついたもの [2]	K	防塵, 除塵
35/04	・・・特に機関に関して配備されたもの; 機関への取付け	L	防音
A	空気清浄器が機関に関して配備されたもの	M	負圧とり出し口
B	空気清浄器の機関への取付	N	車両以外のものに利用することを特徴とするもの
C	・給気管への取付	Z	その他のもの, 例. 絞り弁の凍結防止
D	・・・ボルトによる取付	35/10 311	・・・処理装置をもつ吸い込み系統
E	・燃料タンクへの取付	A	燃料の吹き返し防止, 例. すず付着防止
Z	その他のもの	B	加熱
35/06	・・・機関の冷却用送風機またはファン, またはフライホイ - ルと組み合わせられまたは協働するもの	C	冷却
35/08	・・・清浄器からダストを除去する手段をもつもの; 閉塞を指示する手段をもつもの; バイパス手段をもつもの	D	給気の切換え (F02M31/06 が優先)
		E	EGR (F02M26/17 が優先)
		Z	その他のもの

35/104	・・吸い込み側多岐管 [6]	K	抵抗型
A	構造	L	可動部材型
N	・特定材料の使用または製造方法	Z	その他のもの
P	・燃焼用空気以外の流体通路をもつもの	35/14	・空気清浄器と消音器を組み合わせたもの
Q	・特定断面形状のもの	A	共振型
R	・空気流を制御する制御部材, 例. 弁, をもつもの	B	・ヘルムホルツ共鳴器
B	接続, 取付	C	・ブランチ型
S	・振動防止	D	拡張収縮型
C	混合気を均一に複数気筒へ分配するもの	E	・絞りをもつもの
D	・給気管内部の形状によるもの	F	拡張共振型
E	・給気管内部に設けられる部材によるもの	G	吸音材をもつもの
F	・同長の複数の給気管によるもの	H	干渉型
G	バランス通路をもつもの	J	抵抗型
H	給気系の配置	K	可動部材型
K	2 サイクル	L	ケ - スに孔をもつもの
L	吸気慣性	Z	その他のもの
W	・多岐管が圧力波の反射あるいは共鳴のための容積室から分岐されるもの	35/16	・車両に利用することを特徴とするもの [2006.01]
M	・可変手段をもつもの	C	乗用車, トラック用
X	・・多岐管相互を連通または遮断するもの, あるいは他の多岐管に接続された容積室相互を連通または遮断するもの	D	・給気管
Y	・・圧力波の反射あるいは共鳴のための容積室までの吸気路長の変更によるもの	E	・・給気管が特定位置に設けられるもの
Z	その他のもの	F	・・給気管の取付
35/108	・・・1 次および 2 次吸い込み側通路をもつもの [6]	G	・・給気管がフレ - ムであるもの
B	低・高負荷用給気通路をもつもの	H	・・2 つの給気管が接離するもの
Z	その他のもの	S	・・防水手段をとるもの
35/112	・・・すべてのシリンダが 1 列にならんだ機関用 [2006.01]	J	・エアクリ - ナ
35/116	・・・V 型配列または主軸に対し向かいあった配列のシリンダをもつ機関用 [2006.01]	K	自動二輪車用
J	V 型エンジン	L	・給気管
T	・多岐管の分岐部が一方のバンク側に寄せて配置されたもの	M	・エアクリ - ナ
U	・多岐管の分岐部が各バンク毎に離れた 2 箇所に配置されたもの	N	・・エアクリ - ナの取付
V	・多岐管の分岐部が 2 つのバンクの中央に配置されたもの	P	農業用
Z	その他のもの	Q	・給気管
35/12	・吸い込み側消音器	R	・エアクリ - ナ
A	共振型	Z	その他のもの, 例. 船外機用
B	・ヘルムホルツ共鳴器	37/00	貯蔵容器より気化器または燃料噴射装置に液体燃料を供給する装置または系; 内燃機関に特に適合されまたは配置された液体燃料を浄化する装置 [2006.01]
M	・・共鳴室壁面が, 吸気管自体あるいは吸気管壁面以外の構造部材と共用するもの	A	燃料圧力調整 (F02M69 が優先)
N	・・共鳴室の固定部材への取付構造 (M が優先)	Q	・制御圧, 例. 燃料圧と吸気圧との差圧, の設定値を変更するもの
C	・・調節可能なもの	R	・圧力制御弁本体構造
D	・ブランチ型	B	・気化器用
E	拡張収縮型	C	・高圧燃料噴射装置
F	拡張共振型	D	・脈動防止
G	・調節可能なもの	E	始動用燃料系統
H	吸音材をもつもの	F	・始動燃料用タンクをもつもの
J	干渉型	G	・・異種燃料用タンクをもつもの
		H	燃料測定 (エンジンの試験は G01M15/00)
		J	もれ防止 (燃料タンクの通気は G01M37/00,301E)
		K	気化器タイプで他に分類されないもの
		L	噴射器タイプで他に分類されないもの
		M	・低圧燃料噴射装置用
		N	・管路の切替; 戻し管路
		P	燃料の加熱または冷却 (F02M31 が優先)
		Z	その他のもの

37/00	301	・燃料供給に特徴のあるタンク (B60K15/00 参照)	D	ガス燃料を用いるもの (F02M37/00,341A-F02M37/00,341C が優先)
	A	給油管の取入口が移動するもの	E	灯油とガソリンの供給または混合
	B	補助タンク	F	添加剤を供給するもの (F02M25/00 が優先)
	C	タンク内に仕切のあるもの	G	潤滑油を供給するもの (F01M が優先)
	T	・旋回槽により仕切るもの	H	水との混合燃料を供給するもの
	U	・底面の鞍型形状により仕切るもの	Z	その他のもの
	D	タンクの取付または配置	37/02	・吸込装置により燃料を供給するもの、例・気化器を流れる空気によるもの (駆動ポンプによるもの F02M37/04) [2006.01]
	E	燃料タンクの通気	37/04	・駆動ポンプにより燃料を供給するもの [2006.01]
	F	・燃料タンクの大気開放孔	A	ポンプの取付け
	G	・キャニスタをもつもの	B	燃料のリターン
	H	・タンクからキャニスタまでの管路	Z	その他のもの
	J	燃料タンクの構造	37/06	・機械的駆動 [2006.01]
	K	タンク上部に気化器を固定するもの	A	ダイヤフラム式
	L	タンク内のポンプの支持構造	B	・ダイヤフラム駆動部
	M	給油管	C	・ダイヤフラム部
	N	・複数の給油口をもつもの	D	・逆止弁; 出入口管
	P	空気抜き (タンク外は F02M37/00,301E が優先)	E	・ケ - シング; 組立; 取付け
	Q	注油孔; キャップ	F	・ダイヤフラム背面室; オイルシール
	R	液位検出手段をもつもの	G	・ベ - パ処理; 空気室; 脈動減衰
	S	ドレインの貯留または排出	H	プランジャ式 (燃料噴射ポンプは F02M69/00)
	Z	その他のもの	Z	その他のもの
37/00	311	・開閉弁	37/08	・電氣的駆動 [2006.01]
	A	自動開閉弁	A	モ - タ駆動ポンプの制御 (F02M37/08D が優先)
	B	・吸気圧で開閉するもの	B	・燃料吐出量; 吐出圧制御
	C	・キ - スイッチと連動して開閉するもの	C	プランジャポンプの制御 (F02M37/08D が優先)
	D	・機関の始動または停止を検出して開閉するもの (F02M37/00,311B,F02M37/00,311C が優先)	D	安全対策または停止
	E	・機関停止のために開閉するもの (F02M37/00,311B,F02M37/00,311C,F02M37/00,311D が優先)	G	・機関運転停止時の燃料ポンプの停止または対策
	F	開閉弁の作動に点火系スイッチを連動させるもの	H	・電気系統の異常現象検出時の燃料ポンプの停止または対策
	G	吸込口を切換える開閉弁	J	・燃料系統の異常時の燃料ポンプの停止または対策
	H	燃料流路切換弁	E	モ - タ駆動ポンプの構造
	J	他の操作に連動して開閉するもの (F02M37/00,311A-F02M37/00,311H が優先)	F	プランジャポンプの構造
	K	開閉弁の構造に特徴のあるもの (F02M37/00,311A-F02M37/00,311J が優先)	Z	その他のもの
	Z	その他のもの	37/10	・・・燃料内、例・貯槽内、に浸漬されたもの [2006.01]
37/00	321	・配管	A	ポンプの構造
	A	管または管継手の構造	D	・電気部品品の構造; 同関連構造
	B	管の配置または固定構造	E	・ポンプランナ - 室からの気泡除去
	Z	その他のもの	F	・二以上のポンプランナ - をもつもの
37/00	331	・燃料の戻しまたは回収	B	ポンプのタンクへの取付け
	A	燃料の回収、例・停止時または漏油用	G	・燃料タンク底面へ押し付けまたは固定するもの
	B	・ディ - ゼル機関用	H	・旋回槽内へ取り付けけるもの
	C	高圧燃料噴射装置用 (F02M37/00,331A が優先)	C	吊下式のもの
	D	低圧燃料噴射装置用 (F02M37/00,331A が優先)	Z	その他のもの
	Z	その他のもの	37/12	・流体駆動、例・圧縮燃焼空気、によるもの [2006.01]
37/00	341	・異種燃料の供給または混合	A	駆動機構、取付、配置または部分構造
	A	重油を用いるもの	B	ダイヤフラム式気化器用
	B	・重油を混合するもの		
	C	アルコ - ルまたはメタノ - ルを用いるもの		

	C	吸気管への吐出用	37/30	・・加熱手段に特徴のあるもの [2019.01]
	D	クランク室圧または吸気管以外の流体圧によるもの	37/32	・・フィルタまたはフィルタの配置に特徴のあるもの [2019.01]
	E	流体圧通路側に特徴のあるもの ( F02M37/12A-F02M37/12D が優先 )	37/34	・・・フィルタの構造に特徴のあるもの、例 . ハニカム、網状または繊維状 [2019.01]
	F	タンクを与在するもの	37/36	・・・バイパス手段を有するもの [2019.01]
	G	燃料閉止弁をもつもの ( F02M37/12A-F02M37/12F が優先 )	37/38	・・・再生手段を有するもの [2019.01]
37/14	Z	その他のもの	37/40	・・・目詰まり検知手段を有するもの [2019.01]
		・・そのポンプが他の装置と組み合わされたもの [2006.01]	37/42	・・・フィルタの取付けまたは取外し [2019.01]
37/16		・・人力、例 . 手動式、操作ポンプを配備したことを特徴とするもの [2006.01]	37/44	・・・ポンプと構造的に結合したフィルタ [2019.01]
	A	燃料フィルタと一体化したものの	37/46	・・・圧力調整器と構造的に結合したフィルタ [2019.01]
	B	主燃料ポンプと一体化したものの	37/48	・・・燃料弁と構造的に結合したフィルタ [2019.01]
	C	他の操作と関連して操作されるもの	37/50	・・・燃料タンク内または燃料タンク上に配置されたフィルタ [2019.01]
	D	ダイヤフラム式気化器用のもの ( F02M37/16A-F02M37/16C が優先 )	37/52	・・・磁気手段を用いるもの [2019.01]
37/18	Z	その他のもの	37/54	・・エア抜き手段に特徴のあるもの ( プライミングポンプを有するもの F02M37/16 ) [2019.01]
		・・主および副ポンプを配備したことを特徴とするもの [2006.01]	燃料噴射装置	
	A	ジェットポンプをもつもの	低圧燃料噴射はグル - プ F02M51/00,F02M69/00 または F02M71/00 に分類する。	
37/20	Z	その他のもの	39/00	機関に対する燃料噴射装置の配列 ; 前記配列に適応するポンプ駆動部 ( 噴射ポンプまたはインゼクタが機関の動作シリンダ内の圧力によりまたは機関の動作ピストンの衝撃により駆動されまたは動作する燃料噴射装置 F02M49/00; インゼクタの配列 F02M61/14 ) [2006.01]
		・ベ - パロックを防止する手段に特徴があるもの [2006.01]		A ユニットインゼクタの取付
	A	気泡 [ エア ] 除去		Z その他のもの
	Q	・高圧燃料噴射装置用燃料供給系統におけるもの	39/02	・ポンプの駆動を容易にするための燃料噴射装置の配列 ; 燃料噴射ポンプの配列 ; ポンプ駆動
	R	・低圧燃料噴射装置用燃料供給系統におけるもの		A 機関の駆動軸とポンプのカム軸との間の機構
	S	・気化器用燃料供給系統におけるもの		B カム軸の固定または位置調整
	T	・・気化器での気泡除去		C V 型機関のもの
	B	・気液分離器を用いたもの		D フランジ型のもの
	C	・・気液分離器の構造		E ・ポンプとカム軸との間の機構に特徴のあるもの
	D	・手動による気泡逃がし部材をもつもの		Z その他のもの
	E	・燃料供給管路での気泡除去 ( F02M37/20B-F02M37/20D が優先 )	41/00	分配器により共通の圧力源から順次供給される 2 個以上のインゼクタをもつ燃料噴射装置
	G	・燃料供給ポンプでの気泡除去	41/02	・その分配器がポンプ要素から離れているもの
	H	・フィルタでの気泡除去	41/04	・・その分配器が往復動するもの
	J	気泡発生防止	41/06	・・その分配器が回転するもの
	K	・冷却によるもの ( F02M31/20 参照 )	41/08	・その分配器とポンプ要素とが結合しているもの
	L	・燃料供給ポンプでの防止装置	41/10	・・分配器として作動するポンプピストン
	M	・燃料供給ポンプの作動による防止	41/12	・・・そのピストンが分配器として作動するために回転するもの
	N	・燃料をリタ - ンさせるもの	41/12 310	・・・噴射量制御
	U	・・低圧燃料噴射装置用燃料供給系統におけるもの		A 制御スリ - ブの制御
	P	・気化器を備える燃料系統用 ( F02M37/20K-F02M37/20N が優先 ; F02M5/10 関連 )		B ・制御スリ - ブの遅延
37/22	Z	その他のもの		C ・制御スリ - ブを周方向へも回転するもの
		・内燃機関に特に適合または配置した液体燃料を浄化する装置、例 . 燃料供給系における配置 [2019.01]		
37/24		・・水分離手段に特徴のあるもの [2019.01]		
37/26		・・・水検出手段を有するもの [2019.01]		
37/28		・・・水の存在により発動する手段を有するもの、例 . 警報手段または自動排水手段 [2019.01]		

	D	・複数の制御スリ - ブのあるもの		E	・プランジヤに特徴のあるもの
	J	制御スリ - ブとスピルポ - トとの関連	41/14 360	Z	その他のもの
	K	始動用		A	計測または調整
41/12 320	Z	その他のもの		B	表面処理または材質
	....	噴射時期制御		Z	その他のもの
	A	タイマ - ピストンと関連するもの	41/16		・定圧源, 例 . アキュムレ - タ, から供給される分配器を特徴とするもの
	B	オ - パ - フロ - 弁	43/00		2 種以上の燃料または液体燃料と他の液体に同時に作用する燃料噴射装置, 例 . その他の液体がアンチノック剤であるもの
41/12 330	Z	その他のもの			・前記装置特有のポンプ
	....	噴射率制御	43/02		・前記装置特有のインゼクタ
	A	ポンプ室の容積・圧力の制御	43/04		特殊な時期 圧力または時間 量の関係をもった周期的送り出しを行うことを特徴とする燃料噴射装置 [2006.01]
	F	パイロット噴射〔パイロット噴射一般 ,F02M45/06〕	45/00		
	Z	その他のもの		A	噴射率の任意の制御
41/12 340	....	シヤトルによる制御		B	・それに特有のポンプ
41/12 350	....	燃料流路または電氣的制御に特徴のあるもの〔電氣的制御一般 F02D41/00〕		C	・それに特有のインゼクタ
	A	特に電氣的制御と関連するもの		D	噴射率を全体的に低下させたもの
	B	燃料流路の途中の電磁弁		E	噴射率の立上りの緩やかなもの
	C	フィルタ		F	噴射率の一定のもの
	D	各噴射量のばらつき防止		W	他に分類されないポンプ
	E	気筒数制御		X	他に分類されないインゼクタ
	Z	その他のもの		Y	他に分類されないユニットインゼクタ
41/12 360	....	加圧・分配機構		Z	その他のもの
	A	ポンプ室に特徴のあるもの	45/02		・各周期的送り出しが 2 以上の部分に分けられているもの
	B	・複数のポンプ室のあるもの	45/04		・わずかな初期部分をもつもの
	C	プランジヤに特徴のあるもの	45/06		・...それに特有のポンプ
	D	カム機構		A	分配型のもの
41/12 370	Z	その他のもの		B	・内面カム式のもの
	....	他に分類されないまたは無関係な細部, 構成要素部品または付属品		E	複数のポンプによるもの
	A	計測または調整		F	リ - ドによるもの
	B	表面処理または材質		Z	その他のもの
	C	潤滑	45/08		・...それに特有のインゼクタ
	P	特殊な利用または状態に適用することを特徴とするもの		A	2 重弁
	Z	その他のもの		B	段階的に開弁圧を変化させるもの
41/14	..	ポンプピストンを支持する回転式分配器		C	弁を並列に設けたもの
41/14 310	...	噴射量制御		D	複数のインゼクタによるもの
	A	制御スリ - ブの制御		Z	その他のもの
	K	始動用	45/10		・多段送出を行う他のインゼクタ, 例 . 振動弁をもつもの
	Z	その他のもの	45/12		・圧力を変動しつつ連続送出を行うもの
41/14 320	...	噴射時期制御			
41/14 330	...	噴射率制御	47/00		流体圧力で操作される燃料噴射弁をもつ周期的に作動する燃料噴射装置 ( 機関の動作シリンダ内の圧力により動作する燃料インゼクタ F02M49/00 ) [2006.01]
	F	パイロット噴射〔パイロット噴射一般 ,F02M45/06〕		A	針弁に背圧をかけるもの
	Z	その他のもの		B	・噴射終了時期に背圧をかけるもの
41/14 340	...	燃料流路または電氣的制御に特徴のあるもの〔電氣的制御一般 F02D41/00〕		C	・背圧により針弁を直接制御するもの
	A	電磁弁の制御によるもの		E	電氣的制御
	B	分配部材内のシヤトルによる制御		F	作動油をスプ - ル弁または電磁弁により制御するもの
	Z	その他のもの		J	作動油をロ - タリ - 弁により制御するもの
41/14 350	...	加圧・分配・計量機構		K	ピストンを機械的に作動させるもの
	A	加圧機構		L	増圧機構
	B	・複数のポンプ室のあるもの		M	アキュムレ - タに特徴のあるもの
	C	・カム機構			
	D	・プランジヤの行程を制限するもの			

	N	残留圧除去手段のあるもの		Q	冷却または加熱
	P	燃料または作動油供給系に特徴のあるもの		R	表面処理または熱処理
	Z	その他のもの		S	材質
47/02		・“蓄圧インゼクタ”形のもの、すなわち噴射弁を開口しようとするアキュムレタの燃料圧力と閉鎖しようとする他の室内の燃料圧力とを有し、さらにその閉鎖圧力を周期的に放出する手段を有するもの		T	シ - ル
				U	製造方法または調整方法
47/04		・噴射弁の作動に燃料以外の流体を利用するもの		V	燃料の帯電
47/06		・それに特有な他の燃料インゼクタ		Z	その他のもの
49/00		噴射ポンプまたはインゼクタが機関の動作シリンダ内の圧力によりまたは機関の動作ピストンの衝撃により駆動されまたは動作する燃料噴射装置	51/08		・・特に低圧燃料噴射用
49/02		・シリンダ圧力、例．圧縮終りの圧力、を利用するもの		A	球弁のもの
49/04		・ピストンの衝撃を利用するもの		B	・球弁と筒状部材とが接触しているもの
51/00		電氣的に作動することを特徴とする燃料噴射装置		D	半球弁のもの
	A	制御を主体としたもの		E	平板形の電機子のあるもの
	B	ユニットインゼクタ		H	空気を導入するもの
	E	電歪式アクチュエ - タによるもの		J	噴口の下流側に部材を設置するもの
	F	電磁制御弁		K	うず巻式のもの
	G	制御ユニットに特徴のあるもの		L	制御を主体としたもの
51/02	Z	その他のもの		M	燃料流路に特徴のあるもの
		・特に低圧燃料噴射用（ポンプ自体 F02M51/04; インゼクタ自体 F02M51/08）		Q	ボトムフィ - ド方式のもの
	C	センサのあるもの、例．空気流量センサ	53/00	Z	その他のもの
	E	制御ユニットの取付または調整			加熱、冷却または熱絶縁手段を有することを特徴とする燃料噴射装置
	F	電気部品に特徴のあるもの		A	冷却
	G	調整または補正	53/02	B	・制御ユニットの冷却
	T	インジェクタに関連した燃料圧力制御（デリバリパイプの圧力制御 F02M55/02,360 が優先）	53/04	C	・燃料の冷却
	Z	その他のもの		D	・ポンプの冷却
51/04		・それに特有なポンプ		E	・ユニットインゼクタの冷却
	A	分配型のもの		J	加熱
	B	・電子式ガバナを用いたもの		N	温度制御
	C	・制御弁により制御するもの		Z	その他のもの
	D	・内面カム式の分配型のもの			・燃料加熱手段をもつもの、例．気化用
	J	1 個のカムで複数のプランジャを往復動させるもの			・加熱、冷却または熱絶縁手段をもつインゼクタ
	K	対向型プランジャのもの		A	冷却
	L	電歪式アクチュエ - タによるもの		J	加熱
	M	電気部品またはその取付		N	温度制御
	Z	その他のもの		P	熱絶縁
51/06		・それに特有なインゼクタ		Z	その他のもの
	A	電機子、固定磁極またはその周辺部	53/06		・・燃料加熱手段をもつもの、例．気化用
	B	・電機子と固定磁極との間			・・空気冷却するもの
	C	・電機子と弁の接続	53/08		燃料導管または通気手段を特徴とする燃料噴射装置
	D	・ばねまたはその周辺部	55/00		
	F	ソレノイド部		A	空気抜き
	G	磁気経路に特徴のあるもの		B	戻し通路系に特徴のあるもの
	H	ケ - シング部		C	フィルタ
	J	ストッパまたはスベ - サ		D	通路の途中の弁に特徴のあるもの
	K	弁本体またはその周辺部		E	圧力ダンパ
	L	噴口またはその周辺部		Z	その他のもの
	M	電気系			・噴射ポンプとインゼクタ間の導管
	N	電歪式アクチュエ - タによるもの	55/02		・・燃料の脈動の減衰
	P	超音波振動によるもの	55/02 310		
				A	減衰弁のあるもの
				B	絞りのあるもの
				C	アキュムレ - タまたは室のあるもの、例．リザ - ブタンク
				D	多孔質部材のあるもの
				Z	その他のもの
			55/02 320		・・多重管または表面処理
				A	多重管または被覆管
				B	・内管と外管との間に空間のあるもの

	P	表面処理		L	・並列なプランジヤのものの
	W	材質		P	制御スリ - プのあるもの
	Z	その他のもの		Q	・回動及び摺動する制御スリ - プのもの
55/02 330	..	接続部		R	プランジヤの回動機構
	A	ポンプとの接続部		Z	その他のもの
	B	インゼクタとの接続部	57/02 320	..	プランジヤを作動油により駆動するもの
	C	噴射管の途中の接続部		A	スプ - ル弁により制御するもの
	D	製造方法		B	・電磁制御弁によるもの
	E	シリンダヘッド内に入るコネクタ管のあるもの		E	コニカル弁により制御するもの
	Z	その他のもの		H	口 - タリ - 弁により制御するもの
55/02 340	..	低圧燃料噴射用のもの		P	複数のプランジヤのあるもの
	A	塑性加工により成形された本体のもの		Z	その他のもの
	B	インゼクタとの接続	57/02 330	..	他に分類されないまたは無関係な細部, 構成要素部品または付属品
	C	他のものとの接続に特徴のあるもの		A	プランジヤを電氣的に駆動するもの
	D	・戻し通路と一体のもの		B	増圧機構
	E	・圧力調整弁と一体のもの		C	流路に特徴のあるもの
	F	・吸気通路と一体のもの		D	材質または表面処理
	G	プラグに特徴のあるもの		E	取付または固定
	V	V 型機関用		F	ポンプ部とノズル部との接続
	Z	その他のもの		G	噴射時期または噴射量の制御
55/02 350	..	他に分類されないまたは無関係な細部, 構成要素部品または付属品		H	始動用
	A	長さまたは径に特徴のあるもの		J	潤滑
	B	管内へ部材を挿入するもの		Z	その他のもの
	C	複数の管路のあるもの	57/04	・	前記他の装置が燃焼空気取り入れまたは排気弁であるもの
	D	振動または騒音防止	57/06	・	前記他の装置が点火プラグであるもの
	F	漏油対策			
	G	加熱, 保温または冷却	59/00		特に燃料噴射に適し, そしてグル - プ F02M39/00-F02M57/00 に分類されないポンプ [2006.01]
	H	支持または固定	59/02	・	往復動ピストン形のものの
	P	管の途中に弁のあるもの	59/04	..	ピストン駆動軸に対するシリンダの特殊な配列, 例: 前記軸に平行に配列されていること, を特徴とするもの
	T	噴射管相互に関連のあるもの			
	U	戻し管と関連のあるもの	59/06	...	駆動軸に対し半径方向に, 例: V 形または星形に, 配列されたシリンダをもつもの
	Z	その他のもの	59/08	..	共同の出口をもつ 2 個以上のポンプ要素を特徴とするもの
55/02 360	..	蓄圧容器からインゼクタへ分配するもの, すなわちコモンレ - ル	59/10	..	ピストン駆動に特徴のあるもの
	A	形状に特徴のあるもの		A	タペット部に特徴のあるもの
	B	材料に特徴のあるもの		B	・タペットの抜け止めまたは回転の防止
	C	製造方法に特徴のあるもの		C	カム機構
	F	圧力調整弁		D	カムとタペットとの間の機構
	G	・機械的に作動するもの		E	逆回転時噴射停止するもの
	H	・電氣的に作動するもの		F	可逆回転式のものの
	J	.. 圧力制御に特徴のあるもの		Z	その他のもの
	K	.. 異常対策に特徴のあるもの	59/12	・	他の容積形ポンプ要素, 例: 回転形, を有するもの
	L	電氣的な配線に特徴のあるもの	59/14	・	弾性壁形のものの
	Z	その他	59/16	・	燃料の多段圧縮を行なうことを特徴とするもの
55/04	・	噴射ポンプ入口での振動減衰手段	59/18	・	ポンプ作用が予圧ばねの解放により行なわれることを特徴とするもの
57/00		他の装置と結合されまたは協調する燃料インゼクタ	59/20	・	燃料送出の量または時期を変えるもの
57/02	・	構造的に燃料噴射ポンプと結合されたインゼクタ			
57/02 310	..	プランジヤを機械的に駆動するもの		A	プランジヤとタペットの間の機構
	A	プランジヤと弁とが一体となつたもの		D	噴射量制御
	B	カムとプランジヤとの間の機構		J	噴射時期制御
	C	プランジヤと弁とが連結されたもの		Z	その他のもの
	D	ポンプ室の燃料の出入を制御する弁のあるもの			
	J	複数のプランジヤのものの			
	K	・2 重プランジヤのものの			



59/22	.. シリンダヘッドの空間を調節して量を変えるもの	G	・ラックとスリ - ブとの間の機構
59/24	.. 可変有効行程部分を有する定行程ピストンをもつもの	H	・ラックとピニオンとの間の機構
59/26	... シリンダに対するピストンの移動によりもたらされるもの	J	・ピニオンに特徴のあるもの
59/26 310	.... リ - ドの形状	L	気筒間におけるラックの距離の調整
A	上部リ - ドに特徴のあるもの	P	複数の気筒グル - プに対応した複数のラックのあるもの
D	下部リ - ドに特徴のあるもの	Q	気筒数制御
G	上部及び下部リ - ド共に特徴のあるもの	R	ラック自体に特徴のあるもの
K	欠部のあるもの	S	レバ - またはラックの規制
L	・プランジャの上部に欠部のあるもの	T	材質または表面処理
M	始動用のもの	U	支持または固定
N	噴射率に特徴のあるもの	V	周方向に並んだ気筒を有するポンプのもの
P	・パイロット噴射	Y	ラックの制御
Q	気筒数制御	Z	その他のもの
S	リ - ドと吸排油孔との関連に特徴のあるもの	59/30	.. 可変行程ピストンをもつもの
Z	その他のもの	59/32	.. 燃料送出が噴射を行なう燃料排出補助ピストンにより制御されるもの
59/26 320	.... 噴射量及び噴射時期の独立制御できるもの	59/34	.. ポンプ要素への通路またはあふれ通路を絞ることによるもの
A	制御スリ - ブのあるもの	59/36	.. 燃料通路を制御する時期可変弁によるもの
B	・上下動する制御スリ - ブのもの	A	運転状況に合わせた制御
C	・上下動及び回転を共にする制御スリ - ブのもの	B	異常対策に特徴のある制御
G	・油圧により駆動される制御スリ - ブのもの	E	弁体, 弁座の構造に特徴のあるもの
P	可動パレルのもの	F	弁体, 弁座以外の構造に特徴のあるもの, 例: ハウジング, 燃料流路
Q	2重プランジャのもの	Z	その他
Z	その他のもの	59/38	・特殊な利用または状態に適用すること
59/26 330	.... 他に分類されないまたは無関係な細部, 構成要素部品または付属品		を特徴とするポンプ
A	プランジャの側圧を均衡させるもの	59/40	.. 可逆機関用
B	ヤンマ - 形の調量のもの	59/42	.. 機関の始動用
C	溢流孔からの噴流に対処するもの	59/44	・グル - プ F02M59/02-F02M59/42 の装置に分類されないまたは無関係な細部, 構成要素部品または付属品
D	・スリ - ブ状のディフレクタのあるもの	A	付属品
E	・プラグ状のディフレクタのあるもの	B	表面処理または材質
G	吸排油孔に特徴のあるもの	C	燃料洩れに対処するもの
H	表面処理または材質	D	シ - ル
J	プランジャに特徴のあるもの	E	圧力波または残留圧に対処するもの
K	・プランジャの上部に凹部のあるもの	F	調整
N	パレル, ハウジングまたは油溜りに特徴のあるもの	G	空気抜き装置
P	燃料流路に特徴のあるもの	H	噴射停止
Q	・プランジャの上面と空所との間の流路	J	潤滑装置
V	パレルのない型のもの	K	・プランジャ部の潤滑
Z	その他のもの	N	製造方法
59/28	.... その機構	P	騒音または振動の防止
A	制御スリ - ブのあるもの	Q	摩耗粉の除去または防止
B	・制御スリ - ブを上下動するもの	R	軸受
C	・制御スリ - ブに接続されたラックの制御	S	封印または固定装置
F	ラックとプランジャとの間の機構	T	ばねまたはばね受けに特徴のあるもの
		U	ハウジング, パレルまたは油溜りに特徴のあるもの
		V	燃料流路に特徴のあるもの
		W	・フィルタ
		X	プライミング装置
		Z	その他のもの, 例: 構造的安全装置
		59/46	.. 弁 [2006.01]

	A	吐出弁		C	段状の弁先端部のもの
	B	・バルブホルダ固定装置		D	弁の先端部に特徴のあるもの
	C	・ボ - ル弁のもの		E	副噴口のあるもの
	D	・カラ - 部に特徴のあるもの		F	弁座部に特徴のあるもの
	E	・並列な弁のあるもの		G	空気を導入するもの
	F	・直列な弁のあるもの		H	噴射形状に特徴のあるもの
	G	・多重弁のもの		J	ホ - ル型のもの
	H	・カップ型の弁のもの		K	多重弁のもの
	J	・平板型の弁のもの		L	弁の下流側に部材のあるもの
	K	・ポンプ室側に開弁するもの		M	本体部に特徴のあるもの
	L	・スプリングのないもの		N	弁の焼付防止
	M	・電磁式のもの		P	電磁式のもの
	N	・シ - ト部に特徴のあるもの		Q	ばね部に特徴のあるもの
	P	・ストッパに特徴のあるもの		R	ストツバ部に特徴のあるもの
	Q	・開弁圧の調整またはスプリングに特徴のあるもの		Z	その他のもの
	R	・吸炭し速度または量を調整するもの	61/10	..細長い弁体、すなわち針弁形式のものをもつ他のインゼクタ	
	S	・ピストン部に特徴のあるもの		A	多重弁
	T	・吐出弁の位置に特徴のあるもの		C	並列な針弁のもの
	U	・吐出弁周辺部に特徴のあるもの		D	リフト量の調整または制御
	V	・吐出弁とその周辺部の通路との関連		E	段階的に開弁圧を変化させるもの
	W	・弁内に通路のあるものまたは弁本体に特徴のあるもの		F	噴射率に特徴のあるもの
	X	・分配型のポンプのもの		G	針弁に特徴のあるもの
	Y	吐出弁以外の弁		H	針弁の回転するもの
	Z	その他のもの		J	針弁の回転防止
59/48	..組み立て; 分解; 交換			K	開弁動作の増速
61/00	グル - プ F02M39/00-F02M57/00 または F02M67/00 に分類されない燃料インゼクタ			L	開弁動作の緩衝
61/02	・弁なし形式のもの			M	針弁の移動を滑かにするもの
61/04	・弁を有するもの [2006.01]			N	二次脈射または後漏れ防止
	A	回転弁		P	燃料流路系に特徴のあるもの
	B	球弁で特に特徴のあるもの		Q	・針弁に流路のあるもの
	C	中空弁		R	・流入燃料を制御するもの
	D	弁体の表面処理または材質に特徴のあるもの		S	・戻りまたは漏れ燃料を制御するもの
	E	ダイヤフラムに接続された弁体のもの		T	・油溜り部に特徴のあるもの
	F	弁体による開口面積の変化に特徴のあるもの	61/12	W	インゼクタ本体またはスリ - プに特徴のあるもの
	G	ガス用のもの	61/14	X	ばね、ばね受けまたはロツドに特徴のあるもの
	H	噴射の方向を調整または制御するもの	61/14 310	Z	その他のもの
	J	移動する弁座のもの		...弁体の案内または心出し手段を設けたことを特徴とするもの	
	Z	その他のもの		・機関に対するインゼクタの配列; インゼクタの取り付け	
61/06	..その弁が着座端部にピントルまたは栓状広がり部を備えているもの			..インゼクタの配列	
	A	広がりのあるピン先端部のもの		A	燃焼室に対して斜めのもの
	B	ピン部に流路のあるもの		D	燃焼室に対して垂直のもの
	C	・ピン部に溝のあるもの		E	・燃焼室の中心軸上に位置しないもの
	D	噴口部に特徴のあるもの		H	燃焼室に対して水平のもの
	E	副噴口のあるもの		L	インゼクタの移動するもの
	F	弁座部に特徴のあるもの		M	・噴射方向可変のもの
	G	空気を導入するもの		P	副燃焼室との関連に特徴のあるもの
	H	表面処理または材質		S	プラグとの関連に特徴のあるもの
	Z	その他のもの		U	燃焼室に複数のインゼクタのあるもの
61/08	..その弁が燃料の流れる方向に開口するもの			V	・少なくとも 1 個のインゼクタが副燃焼室にあるもの
	A	うず巻式のもの		Y	ロ - タリ - 機関のもの
	B	弁の内部に流路のあるもの	61/14 320	Z	その他のもの
				..インゼクタの取付	
				A	シリンダヘッドへの取付固定

	G	カバ - との関連に特徴のあるもの		C	噴口の下流に流路のある部材を設置するもの
	J	インゼクタスリ - プのあるもの		D	・オリフィス板のあるもの
	K	・シリンダヘッドへのインゼクタスリ - プの取付固定		E	・燃料を分流するもの
	P	熱絶縁手段または保持手段に特徴のあるもの		Z	その他のもの
	Q	・副燃焼室に特有のもの	61/18 350	...	弁、弁座および噴口の相互の関連に特徴のあるもの
	V	シリンダヘッド内に噴射管のあるもの		A	弁の先端と噴口とで噴流の方向を可変にするもの
	Y	油通路がシリンダヘッド内の孔であるもの		B	多段的に噴射するもの
	Z	その他のもの		C	弁の先端または弁座の角度に特徴のあるもの
61/16		・グル - プ F02M61/02-F02M61/14 の装置に分類されない細部		D	弁座部に特徴のあるもの
	A	燃料流路系に特徴のあるもの		E	サックポリウムの燃料の排除
	B	・還流式のもの		Z	その他のもの
	C	・フィルタまたは多孔質部材	61/18 360	...	他に分類されないまたは無関係な細部、構成要素部品または付属品
	D	・制御弁に特徴のあるもの		A	表面処理
	F	インゼクタ本体、ホルダまたは弁支持部に特徴のあるもの		B	材質に特徴のあるもの
	G	ばね、ばね受けまたは調整部に特徴のあるもの		C	力 - ボンの除去
	J	接続部または固定装置		D	製造方法
	K	シ - ル		G	気体を導入するもの
	L	シムまたはストツパ		H	・その気体が燃焼室内のもの
	M	表面処理または材質		J	噴霧パタ - ンに特徴のあるもの
	P	製造方法	61/20	Z	その他のもの
	Q	組立、分解、交換、修理または調整		...	弁の機械的閉鎖、例、ばねまたはおもりの配備
	R	ガス対策		A	ばね圧の調整または制御
	S	漏油の防止または除去		B	・ねじまたはシムによるもの
	T	清浄または気泡の除去		C	・直列のばねのあるもの
	U	潤滑または磨耗防止		D	・圧電素子または電磁手段によるもの
	V	加熱防止		E	・流体によるもの
	W	安全装置または保護装置		J	直接弁部に背圧を加えるもの
	X	緩衝または防振		K	・ストツパによるもの
	Y	騒音防止		L	・第 2 ばねに接続したストツパによるもの
	Z	その他のもの		M	・圧電素子または電磁手段によるもの
61/18		・噴射ノズル、例、弁座をもつもの		N	・流体によるもの
61/18 310		・うず巻式のもの		P	・流体圧で移動するピストン・ストツパによるもの
	A	らせん状の溝のある弁のもの		U	ばね自体に特徴のあるもの
	B	らせん状の溝の部材を挿入するもの		V	温度によつて開弁圧の変化するもの
	C	弁の下流側でうず巻流を生じさせるもの			
	Z	その他のもの		Z	その他のもの
61/18 320	...	噴口の径、長さ、方向または配列に特徴のあるもの	63/00		グル - プ F02M39/00-F02M57/00 または F02M67/00 に分類されない適切な特性を有する他の燃料噴射装置；グル - プ F02M39/00-F02M61/00 または F02M67/00 に分類されない燃料噴射装置の細部、構成要素部品または付属品
	A	噴流を交差させるもの		A	各気筒と噴射系との関連
	B	片側だけにある噴口のもの		B	洗浄
	C	対称でない方向の噴口のもの		C	安全装置
	D	上下段に噴口群のあるもの		D	騒音または振動の防止
	Z	その他のもの		E	停止
61/18 330	...	噴口の断面形状に特徴のあるもの		F	気筒数制御
	A	噴口の下流側の形状に特徴のあるもの		G	吸気系に特徴のあるもの
	B	面取り部のあるもの		J	ポンプとの関連に特徴のあるもの
	C	噴口断面の可変のもの		L	インゼクタとの関連に特徴のあるもの
	Z	その他のもの			
61/18 340	...	噴口の内側または下流側に部材を設置するもの		M	燃焼室との関連に特徴のあるもの
	A	噴口に部材を挿入するもの		N	燃料の霧化
	B	噴流に対向する部材を設置するもの			

	P	燃焼室及び吸気通路の両方にインゼクタのあるもの	67/10	・それに特有なインゼクタ, 例. 弁なし形式のもの
	Q	燃料流路系に特徴のあるもの	67/12	・弁を有するもの
	R	・制御弁またはそれとの関連に特徴のあるもの	67/14	・異種燃料, 例. 主燃料と容易に自己点火する始動燃料, を噴射する装置を特徴とするもの
	U	制御系に特徴のあるもの		
	Z	その他のもの	69/00	低圧燃料噴射装置 [2006.01]
63/02		・1 個の共通のポンプ要素により供給される数個のインゼクタを有するかまたは 1 個の共通のインゼクタに供給する数個のポンプ要素を有する燃料噴射装置; ポンプ, ポンプ要素またはインゼクタを締切るものを有する燃料噴射装置; ポンプ要素とインゼクタを交互にvariするよう相互連絡させるものを有する燃料噴射装置	69/00 310	・霧化促進
	A	1 個のポンプで複数個のインゼクタのもの	A	空気を導入するもの
	E	1 個のインゼクタで複数個のポンプのもの	B	・シングルポイントのもの
	Z	その他のもの	C	・導入空気を旋回させるもの
63/04		・ある時期に対して周期的に作動する機構により閉鎖され, またその機構が弁を解放するとき燃料圧力, 例. 定圧ポンプまたはアキュムレータの圧力, により自動的に開口される噴射弁を有する燃料噴射装置	E	・導入空気通路の途中に弁または絞りのあるもの
63/06		・噴射弁を開口するための燃料慣性により発生する圧力波の利用	F	・温度により制御される弁のもの
65/00		燃料噴射装置の試験, 例. 噴射時期の試験	H	・導入空気通路の途中に多孔質部材のあるもの
65/00 301		・噴射時期検出	J	・空気の温度を制御するもの
	A	圧力または振動によるもの	K	・気泡発生手段を用いるもの
	B	角変位によるもの	L	・複数の導入空気通路のあるもの
	Z	その他のもの	M	・吸気通路内で燃料に空気を衝突させるもの
65/00 302		・噴射量検出	P	噴射燃料に対向した部材を用いるもの
65/00 303		・噴射率検出	Q	・板状部材のもの
65/00 304		・噴射圧力検出	R	・絞り弁のもの
65/00 305		・ポンプ用	S	振動手段を用いるもの
	A	負荷検出	T	加熱手段を用いるもの
	B	回転数検出	U	吸気通路または吸気弁に特徴のあるもの
	Z	その他のもの	V	電気手段または磁気手段を用いるもの
65/00 306		・インゼクタ用	W	噴射燃料の再利用
	A	弁の状態の検出	X	再霧化
	B	・弁の変位の検出	Z	その他のもの
	C	・電磁的手段	69/00 320	・燃料系に特徴のあるもの
	D	・圧電的手段	A	燃料量の制御 (F02D3/00 関連)
	E	・光学的手段	H	流体素子制御
	F	開弁圧検出	J	気泡発生防止または除去
	Z	その他のもの	P	インゼクタの燃料の流入または流出通路に特徴のあるもの
65/00 307		・燃料系用	Q	・フィルタのあるもの
65/00 308		・制御系用	Z	その他のもの
67/00		燃料噴射が機関の作動シリンダに燃料を導く高圧ガスにより行われる装置, 例. 空気噴射型 (低圧燃料噴射装置用に圧縮空気を使用するもの F02M69/08)	69/00 350	・吸気系に特徴のあるもの
67/02		・そのガスが圧縮空気, 例. ポンプ内で圧縮された空気, であるもの [2006.01]	J	材質または表面処理に特徴のあるもの
67/04		・その空気が機関の動作シリンダより抜き取られるもの	F	吸気通路の途中に容積の大きい室のあるもの
67/06		・そのガスが空気以外のもの, 例. 蒸気または燃焼ガス	G	各吸気通路の途中を連通するもの
67/08		・そのガスが機関の動作シリンダ内以外の一部の燃料の燃焼により生ぜしめられるもの	H	吸気通路を加熱, 冷却, または熱絶縁するもの
			K	過給機との関連に特徴のあるもの
			P	吸気通路におけるインゼクタの配置
			Q	・吸気ボ - トまでの距離または容積に特徴のあるもの
			R	・シングルポイントのもの
			T	吸入空気との関連または吸入空気への作用に特徴のあるもの
			U	・吸入空気を整流するもの
			V	・吸入空気を加熱または冷却するもの
			W	・吸入空気の制御弁のあるもの
			X	・エアフロ - メ - タに特徴のあるもの
			Z	その他のもの

69/00 360	<ul style="list-style-type: none"> <li>.. 副吸気通路のあるもの</li> <li>A 複数の吸気ポートのあるもの</li> <li>B 複数の吸気ポートに燃料噴射するインゼクタのあるもの</li> <li>C 吸気制御弁のあるもの、例、スワール制御弁</li> <li>G 複数の吸気通路にそれぞれインゼクタのあるもの</li> <li>P 1個の吸気ポートに通じる複数の吸気通路のもの</li> <li>Q スロットルボディ内でのみ複数の吸気通路となるもの</li> <li>R .. それぞれの吸気通路にインゼクタのあるもの</li> <li>S .. 吸気通路間の境界壁から燃料噴射するもの</li> <li>T .. インゼクタの方向・位置を制御するもの</li> <li>Z その他のもの</li> </ul>	69/14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・噴射期間中加圧燃料源に噴射ノズルを接続させる周期的作動の弁をもつもの [5]</li> </ul>
		69/16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インゼクタへ連続的な燃料流を計量するための手段、あるいはインゼクタの上流の燃料圧力を変えるための手段によって特徴づけられるもの [5]</li> </ul>
		69/18	<ul style="list-style-type: none"> <li>.. その手段がインゼクタへの燃料通路を絞る計量弁あるいはあふれ通路を絞るバイパス弁であるもの、計量弁はエンジン作動パラメータ、例、エンジン負荷、スピード、温度、空気量、に応動した装置によって動作されるもの（その手段が燃料のバイパス通路において燃料圧力を変えるもの、燃料圧力は噴射ノズルへの燃料流を可変的に絞るために計量され絞られた燃料圧力の作用に対して燃料絞り弁に作用しているもの F02M69/26） [2006.01]</li> </ul>
69/00 370	<ul style="list-style-type: none"> <li>.. ベンチュリ部に燃料を噴射するもの</li> <li>A 可変ベンチュリ型のもの</li> <li>B ベンチュリ部の軸方向への部材の摺動により可変とするもの</li> <li>C チューリップ形の部材の開閉により可変とするもの</li> <li>P 固定ベンチュリ型のもの</li> <li>Q 燃料と空気の混合流体をベンチュリ部より吐出するもの</li> <li>R 吸気通路とインゼクタとにより形成されるベンチュリ部のあるもの</li> <li>Z その他のもの</li> </ul>	69/20	<ul style="list-style-type: none"> <li>... その装置がサボメータであるもの、例、機関取り入れ口の空気の圧力あるいは真空を使用するもの（その作動装置が空気取入れ導管に移動可能にすえつけられ、機関へ通じる空気の量に応じて移動させられる部材から成るもの F02M69/22） [2006.01]</li> </ul>
		69/22	<ul style="list-style-type: none"> <li>... その装置が空気取入れ導管に移動可能にすえつけられ、エンジンへ通じる空気の量に応じて移動させられる部材から成るもの [5]</li> </ul>
		69/24	<ul style="list-style-type: none"> <li>... その装置が燃料通路をコントロールしている弁にオペレータによって動かされる空気絞り弁の動きを伝動するための部材から成るもの [5]</li> </ul>
69/02	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それに特有なポンプ</li> <li>A ラックにより制御するもの</li> <li>D ストロークを制御するもの</li> <li>Z その他のもの</li> </ul>	69/26	<ul style="list-style-type: none"> <li>.. その手段が燃料のバイパス通路において燃料圧力を変えるもの、燃料圧力は噴射ノズルへの燃料流を可変的に絞るために計量され絞られた燃料圧力の作用に対して燃料絞り弁に作用しているもの、例、計量弁での圧力差を一定に保つため [5]</li> </ul>
69/04	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それに特有なインゼクタ</li> <li>A 吸気通路への取付固定</li> <li>B 吸気通路との接続部に特徴のあるもの</li> <li>C 噴射管との接続部に特徴のあるもの</li> <li>G エアアシスト手段のあるもの</li> <li>L 微粒化または噴射方向可変の部材のあるもの</li> <li>P 方向または位置に特徴のあるもの</li> <li>Q 方向または位置の可変のもの</li> <li>R 噴射燃料が吸気ポートに直接向かうもの</li> <li>U シングルポイントのもの</li> <li>V 吸気通路の軸に平行に支持されているもの</li> <li>W 吸気通路の1か所に複数のインゼクタが支持されているもの</li> <li>Z その他のもの</li> </ul>	69/28	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一定の作動期間中、例、減速、エンジンあるいは主インゼクタへの燃料供給をカットするための手段によって特徴づけられるもの [5]</li> </ul>
		69/30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機関の始動またはアイドルリングを促進するための手段または給気を濃化するための手段をもつことによって特徴づけられるもの、例、機関の作動温度以下あるいは高出力要求以上 [2006.01]</li> </ul>
		69/32	<ul style="list-style-type: none"> <li>.. 空気絞り弁のまわりの空気バイパスをもつものあるいは補助空気通路をもつもの、例、その中に可変的に制御される弁をもつもの [5]</li> </ul>
69/06	<ul style="list-style-type: none"> <li>・燃料に作用する遠心力による燃料の加圧を特徴とするもの</li> </ul>	A	スロットバイパス弁の弁、弁座の構造に特徴のあるもの
69/08	<ul style="list-style-type: none"> <li>・燃料が圧縮空気により燃焼空気主流内に導かれることを特徴とするもの</li> </ul>	J	スロットバイパス通路の構造に特徴のあるもの
69/10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掃気される2サイクル機関に特有なもの、例、クランクケースポンプ室内への噴射</li> </ul>	B	駆動手段
		C	・負圧により駆動するもの
69/12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・噴射ノズルへの燃料を間欠的に計量し供給するための移動させられる自由ピストンから成るもの [5]</li> </ul>	D	・熱による膨張する物質により駆動するもの
		E	.. サモワックス
		F	.. バイメタル
		G	・モータにより駆動するもの、例、ステップモータ
		K	・コイルにより駆動するもの
		L	・手動調整
		Z	その他

- 69/34      ・・燃料を機関へ供給する補助燃料回路をもつもの、例、噴射ノズルへ直接的に接続されている燃料ポンプ出口をもつもの [5]
- 69/36      ・・インゼクタへの燃料流を変更する濃化機構をもつもの、例、燃料計量装置において、あるいは噴射ノズルへの燃料通路かあふれ通路を絞っている弁において作動することによるもの [5]
- 69/38      ・・・燃料圧力を使用するもの、例、燃料計量装置の制御室内の燃料圧力を変えるもの（その手段が燃料のバイパス通路において燃料圧力を変えるもの、燃料圧力は噴射ノズルへの燃料流を可変的に絞るために計量され絞られた燃料圧力の作用に対して燃料絞り弁に作用しているもの F02M69/26） [2006.01]
- 69/40      ・・・可変的に制御された空気圧力を使用するもの、例、燃料計量装置において作動している取り入れ空気真空信号を変えることによるもの [5]
- 69/42      ・・・可変的な流体圧力以外の手段を使用するもの、例、機械的あるいは電氣的に燃料計量装置において作動するもの [5]
- 69/44      ・急な空気の絞り開放、例、加速、において機関に付加的な燃料を供給するためのもの [5]
- 69/46      ・グル - プ F02M69/02-F02M69/44 の装置に分類されないまたは無関係な細部、構成要素部品または付属品 [5]
  - A      材質に特徴のあるもの
  - B      表面処理に特徴のあるもの
  - C      シ - ル
  - D      製造方法
  - F      安全装置または故障対策
  - H      高度補正用のもの
  - R      ロ - タリ - 機関のもの
  - U      センサに特徴のあるもの
  - Z      その他のもの
- 69/48      ・・空気センサの配置 [5]
- 69/50      ・・燃料分配器の配置 [5]
- 69/52      ・・燃料計量装置の配置 [5]
- 69/54      ・・燃料圧力調整器の配置 [5]
  - A      燃料圧力を制御するもの
  - E      ・ベンチュリ負圧により燃圧を制御するもの
  - P      ・燃料圧力調整器に特徴のあるもの
  - Q      ・・吸気圧による燃圧調整
  - R      ・・燃圧の電氣的調整
  - S      ・・燃圧を設定ばね圧に調整するもの
  - T      ・・他のものと結合したもの、または配置に特徴のあるもの
  - K      ・圧力差で計量する複数の計量弁のあるもの
  - Z      その他のもの
- 71/00      気化器と低圧燃料噴射装置の組み合わせ [2006.01]
- 71/02      ・気化器によりつくり出されそして主燃焼空気内への次の噴射のためにポンプにより圧縮される燃料 空気混合気をもつもの [2006.01]
- 71/04      ・始動またはアイドリングのみに使用される気化器と機関の通常運転中に使用される噴射装置とをもつもの

99/00

このサブクラスの他のグル - プに分類されない主題事項 [8]